

経営（事業）計画書

令和 2 年度（第 47 期）



社会福祉法人さつき会

法人の経営理念(願うこと)

『私たちは、社会福祉事業を通して地域社会・住民にとってなくてはならない存在であり続ける。』

(趣旨)

社会福祉法人さつき会は、地域や施設において『尊厳にみちた環境で人としてごく当たり前の生活を保障されるべき高齢者』に対して、常に高齢者の立場に立った良質高度な高齢者福祉サービスを提供し、地域から、社会から愛され、信頼される事業主体になることを目指すこと。

法人の使命(果たすこと)

『高齢者の自立した尊厳ある、人間らしい生活を守る』

法人のビジョン(目指すこと)

- 一 自分が入りたいと思える施設をつくる
- 一 自分が住み続けたいと思える地域をつくる
- 一 自分と仲間が働きやすく働きがいのある職場をつくる

法人の介護理念(大切にすること)

- 一 人間尊重
一人ひとりをかけがえのない人間として大切にします
- 一 当事者主体
その人の人生や生活の主体は、相手にあることを大切にします
- 一 利用者本位
常に相手の身になり、相手の立場に立って考え方行動することを大切にします

社 是(求められること)

自立(自律) 信頼 創造

一 自立(自律)

自ら考え、自ら判断し、自らの良心と社会的規範に従い行動し、決定する。その結果について自ら責任を持つ。職員一人ひとりが自立(自律)の心を真に理解し、育み、持てる力を十分に發揮することによって、法人の発展と自己実現の達成に結びつけていくことを目指すものである。

一 信頼

法人の永続的な発展のためには、職員相互の信頼関係を大切にし、サービス・活動を通して顧客満足度をより一層高め、お客様の信頼を得ることです。

一 創造

経営は創造であり、各職員一人ひとりが常に進取の心を養い、自己啓発を進め、知恵と創意と工夫によって優れた介護の技法を創造するとともに、職員の力を結集して豊かで安心できる高齢社会に貢献し得る介護サービスを創出していくことである。

社訓(心がけること)

1. 常に主体性をもって行動します。

私たちは、自らの置かれた境遇や立場や状況を他人や私たちを取り囲むもののせいにするのではなく、先ず、その中で自分たちに何ができるかを考え行動します。

2. 常にお客様の身になって行動します。

私たちは、お客様を大切にします。ご利用者・お客様のニーズの把握に努め、具体的な内容として居室の清潔性、同居者との相性、入浴回数、食事内容、食事時間、職員の対応等種々多様に考えられます。それらのニーズに即応した良質な介護サービスが提供できるよう介護技術の専門性を磨き、気配りし、利用者・お客様に満足していただけるようお客様の身になって行動します。

3. 常に目的をもち計画的に行動します。

私たちは、計画、目的、反省、改善のないところには進歩はあり得ないことを肝に銘じ、計画・実践・反省評価のサイクルを全ての業務・活動の原則とし、1日・1週間・1か月・1年の単位において計画し、最終の姿(目的)を描いてから行動します。

4. 常に人を理解してから、理解されるよう努めます。

私たちは、自分たちのことを理解してもらおうとする前に、相手の言い分を十分理解しようと努めます。

5. 常に人と人との交わりの中で、相乗効果を發揮するよう努めます。

私たちは、自分の考えと異なる考えを柔軟に受け入れ、相違点を尊び、お互いのいいところは認め伸ばし、弱いところは合い補いながら、相乗効果が発揮されるよう努めます。

6. 常に重要事項を優先するよう、心がけます。

私たちは、日々の活動の中で、緊急ではないが、重要なことを意識的にスケジュール化して活動します。日々の学習であったり、将来を見据えた若手職員の育成であったり、つまり長いスパンで物事を考えた場合に重要なことをさします。

7. 常に相手と自分が共に満足する結果が得られることを考えて行動します。

私たちは、皆のために十二分な結果が得られることを信じ、自分だけの満足だけではなく、相手(時には顧客であり、上司であり、部下であり、同僚であり、協力者である)の満足を考え、双方にとって有益で満足のいく結果をめざします。

8. 常に自分自身を研ぐ努力をします。

私たちは、自分たちの生活において、肉体的・知的・社会的・情緒的・精神的に自分のもつている能力を維持し、伸ばすための時間を意識してつくります。

『良いケア・良い職場・良い経営をみんなの力で創る』

全事業所職場目標 『仕事の目的と最適な手段を考えて、自ら進んで行動する』

1. 多様な人材採用・中核人材育成と安心・希望を持ち長く勤める職場環境の整備	2. 業務の可視化による効率化と介護口ボット・ICT等の活用による業務省力化	3. 利用者・家族・地域住民の健康・生きがいづくりと良質高度なチームケア(サービス)の提供	4. 適性利益の確保と内部統制の強化
<ul style="list-style-type: none"> ・(仮称)生活アシスタントの養成採用・定着と介護の入門的研修の実施 ・外国人介護福祉士人材育成事業への参画と受入体制づくり ・社会福祉士養成校(旭大・名寄から)の実習受け入れ ・新たなる就業時間・雇用形態についての検討 ・さつき会の未来を創るネクストリーダー研修会の実施 ・総合職・専任職の仕事の明確化 ・施設・事業所のケアと運営を担う幹部候補の育成 	<ul style="list-style-type: none"> ・自分の仕事と業務プロセスの見える化の推進(全職員) ・見える化された後の部門毎によるムダ取り・漏り改善の推進 ・基幹ケアシステム(ワイスマン)の入替によるICTによる介護・医療連携の推進 ・在宅におけるICTによる介護・医療連携の推進 ・目的と期待効果を明確にした介護コボットの導入の研究試用 ・業務の仕分けと専門職・非専門職の定数配置の見直し ・人事異動の定期化 	<ul style="list-style-type: none"> ・おどしよりと職員の笑顔が増えれる暮らしやすみづくり ・施設・在宅部門におけるトータルケアの強化 ・食事サービスの質向上 ・医療体制及び介護・医療連携の強化 ・住民参加型介護予防事業の充実 ・友の会・サポートサー・地域食堂等担い手の活動支援と協力 ・各事業所の地域交流スペース等の有効活用 ・鷹栖さつき苑の改修・改築・増床等の基本構想の策定 ・防災用品の整備 ・中期修繕計画 ・地域(行政・地域住民等)との連携 	<ul style="list-style-type: none"> ・居宅・短期・通所・訪問・小規模の魅力ある事業所づくり ・短期・通所・訪問の旭川市への市場拡大 ・特養・G�特機者の確保 ・町内の潜在ニーズの掘り起こし、効果的なPR、地域包括支援センターとの連携強化 ・事業所毎による予算編成と管理 ・財政健全化推進チームの活性化 ・各種加算の取得 ・鷹栖地区高齢者住宅・サービス拠点の検討・統廃合含む ・混合介護・独自事業等の検討・試行
<ul style="list-style-type: none"> ・メンタルヘルスに関する研修の企画と実施 ・有給休暇・リフレッシュ休暇の取得推進 ・キャリアパスと給与制度の見直し 			

1 第5次中期経営3か年計画 基本方針

『良いケア・良い職場・良い経営をみんなの力で創る』

2 令和2年度 全事業所職場目標

『**仕事の目的と最適な手段を考えて、自ら進んで行動する**』

社会がさつき会に求めていることは、「良い仕事」である。さつき会の仕事の目的は、「良いケア（サービス）を提供してお客様（利用者・家族・地域住民）に喜んでもらうこと」「良い職場をつくり、職員が働きやすく・働きがいを得られること」「良い経営を行い、社会から信頼・信用されること」である。

一人ひとりの職員は、常に自分が担当する仕事の目的と成果を意識とともに、生産性・効率性の向上が図られる仕事の方法を自ら進んで考え行動し、「良いケア・良い職場・良い経営」の実現を図る。

3 令和2年度 事業活動のポイント

(1) [REDACTED]

- ① アクティビズニアの就労・生涯活躍と介護の仕事のイメージチェンジを図るため、鷹栖町との連携による「介護の入門的研修」の実施及び介護以外の仕事を担当する「(仮称) ケアアシスタント」制度を創設・運用する。
- ② プロフェッショナルな介護職員の安定確保を図るため、外国人介護福祉士人材育成事業への参画を図り、平成33年4月からさつき会に入職する外国人介護福祉士の受入体制づくりに着手する。
- ③ さつき会の経営理念・ビジョンを理解・共感し、さつき会をより良くするために、主体性を持って行動する中核職員を育成するために「さつき会の未来を創るネクストリーダー研修会」を実施する。
- ④ 利用者本位の福祉・介護サービスを担う人材を育成するための教育プログラムを階層別<新任職員（入社時研修・フォローアップ研修）、総合職研修、専門職研修、専任職研修、リーダー研修、管理者研修、経営職研修>に体系化し、年間計画をもとに定期的な研修を実施する。
- ⑤ 定期面談において部下が考える目標、上司が期待する目標を相互に確認した上で、その期の個人目標を設定し、部下・上司ともに成長

の機会とする。平成31年度は、一般職2級を除く常勤全職員が実施する。

- ⑥ 対人援助による感情労働の職種が多い事業特性を踏まえて、メンタルヘルス研修の実施、有給休暇・リフレッシュ休暇の取得推進を通じて、安心と希望を持ち長く働く職場環境の整備を図る。
- ⑦ 「介護職員処遇改善加算」「特定介護職員等処遇改善加算」を活用し、一定の経験と資格と技能を有する者、指導的役割を担う介護職員等に対して処遇改善を図るとともに、キャリアパスと給与制度の見直しに着手する。

(2)

- ① 労働人口減少と働き方改革（有休取得義務化、残業規制等）は、組織の成長の制約条件の一つとなる。有限の職員体制においてサービスの質の維持・向上を図るために、全ての職員が「仕事の見える化」（業務の可視化）を行い、業務の効率化と改善の基礎資料を作成する。
- ② 在宅の要介護者高齢者の中重度化予防とケアの最適化を目的として、ケア情報（健康リスク、サービス提供内容、医師への相談・報告等）をクラウド上において共有し、ケアマネジャーと事業所と医師の円滑な連携を図るためのシステム開発への協力と試験的運用を行う。
- ③ アクティビズニア・外国人介護福祉士など多様な人材の就労により、腰部・体力面や記録の読み書きの課題が生じることが予測される。職員の腰痛防止、介護記録の電子化による業務省力化が期待される介護ロボット・ＩＣＴ等の試用・検証を行う。

(3)

- ① ケアの仕事の原点は、利用者の笑顔と元気が見られることである。短時間でも効果のあるアクティビティを取り入れ、利用者と職員とともに笑顔になれる時間を意図的・計画的につくり、それらをケアの仕事で得られる魅力として、若手職員が中心となりながらＳＮＳを活用し定期的に発信する。
- ② 全事業所においてトータルケアシステム（多職種協同による重度化対応・重症化予防の仕組み）を運用し、最適化したケアの提供と重症化予防に務め、できるだけ最期まで鷹栖町内で穏やかで笑顔のあ

る暮らしを支援する。

- ③ 自立度の高い方から嚥下・摂食障害のある方まで、「より美味しく、より安全に食べること」を実現するため、介護・看護・栄養・調理員、委託業者が一体的になり食事サービスの質向上を図るとともに、適正な予算の下に給食サービス業務が行われるよう業務の効率化・省人化を図る。
- ④ 鷹栖町内で高齢者介護に関わる情報と知識・技術を一番持っている強みを生かし、職員が地域へ出向き介護講座やサロン（地域の茶の間）の開催や、地域の集会などへ積極的に参加することで地域との交流を図る。その活動により地域住民に「高齢期における健康・介護リスクと予防法」についての理解を深めていただくと共に、職員自身が地域を知り地域を学び安心できる地域づくりの貢献を図る。
- ⑤ 施設が平常時から災害時まで、安心・快適に暮らせる場となるために、施設設備や環境のプライバシー・快適性・安全性・居住性を十分配慮し、定期的なチェックとメンテナンスを遂行する。
- ⑥ 施設のマンパワーだけで利用者の暮らしを豊かにする、災害時の安全を守ることは困難を要するため、地域住民やボランティアを利用者のQOL向上（生活の質向上）を図るための「協力者」として、更なる意見・協力を得て共に活動する。
- ⑦ 今後、特別養護老人ホー鷹栖さつき苑が、さらなる安全性・快適性と施設機能の向上を図るとともに、法人が健全かつ安定した経営を維持していくために必要となる改修・改築・増床等の基本構想の策定に着手する。

(4)

- ① 居宅・通所・訪問・小規模・短期入所の在宅サービスは、前期高齢者の需要増が見込まれる事業である。団塊世代のニーズを満たす魅力ある事業所づくりと新規利用者獲得のための町内外の地域機関・医療機関への営業・PR活動を拡充し、利用者数の増加と稼働率向上を図る。
- ② 社会福祉法人は、公益性の高い法人であり法令遵守、不正防止、組織統治、業務の効率化が要求されている。「人に仕事がつくのでなく、仕事に人がつくようになる」ために、ルール（マニュアル、手順書、チェックリスト）を整備し、チーム内で仕事のシェアと定期的なジョブローテーションを行う。
- ③ 各事業所に部門計画・活動計画の達成と適正利益（事業活動収入の

5 %) を確保するために、各課長が予算管理（①計画と編成、②予算に基づく執行、③予算・実績の差異分析と評価、④改善活動への提案と実行）を実施する。

- ④ 全事業所において収益向上、及び収支改善を図り、法人全体の事業活動収入の5%を目標収支差額（35,728千円）に掲げ、その運営管理（マネジメント）をつかさどる月次業績検討会議の活性化を図る。
- ⑤ サービス需要及び業績に見合った要員計画を検討し、職員の適正配置、事業運営の効率化等を図ることにより安定した経営基盤の構築に取り組む。

3 計数計画（事業活動収入）

事業所	平成31年度 当初予算	令和2年度 当初予算	差異	予算上の 積算根拠	業績管理上の 目標値
法人本部	4,920	7,662	2,742		
特養ホーム鷹栖さつき苑	210,121	209,253	-868	稼働率97%	稼働率98%
ショートステイ	32,998	34,326	1,328	稼働率90%	稼働率95%
デイセンターさつき苑	60,376	60,463	87	1日平均24名	1日平均27名
介護センター	21,736	22,788	1,052	利用者平均138名	利用者平均145名
GHなごみの家	81,219	83,403	2,184	稼働率97%	稼働率98%
SHなごみの家	61,622	65,399	3,777	登録者平均22.5名	登録者平均23名
特養ホームぬぐもりの家えん	100,626	100,540	-86	稼働率97%	稼働率98%
SHぬぐもりの家えん	52,907	56,386	3,479	登録者平均23.5名	登録者平均23.5名
サービス付き高齢者向け住宅 ぬぐもりの家たかほ	27,025	27,496	471	稼働率97%(17.5名)	稼働率100%(18名)
ヘルパーステーション	31,113	35,715	4,602	月間訪問850件	月間訪問950件
地域介護予防活動支援事業	4,273	4,620	347		
地域リハビリテーション活動支援事業	898	1,044	146		
介護予防普及啓発事業	3,482	3,945	463		
地域交流スペース運営事業	1,009	1,512	503		
合計	694,325	714,552	20,227		

4 第5期中期経営業績計画

事業所名	5期計画	令和元年度	令和2年度	令和3年度
	4期実績	平成28年度	平成29年度	平成30年度
特養ホームさつき苑稼働率	5期計画	98.0%	98.0%	98.0%
	4期実績	98.5%	98.0%	97.0%
ショートステイ稼働率	5期計画	95.0%	95.0%	95.0%
	4期実績	96.1%	97.0%	97.0%
デイセンター1日平均利用者	5期計画	25人	27人	30人
	4期実績	23.3人	22.1人	22.8人
介護センタ一年間平均利用者実人数	5期計画	135人	145人	150人
	4期実績	124人	137人	129人
グループホーム稼働率	5期計画	98.0%	98.0%	98.0%
	4期実績	98.1%	98.3%	98.3%
小規模多機能なごみの家 年間平均登録者人数	5期計画	21.5人	22人	23人
	4期実績	21.1人	19.3人	16.8人
特養ホームぬくもりの家えん稼働率	5期計画	98.0%	98.0%	98.0%
	4期実績	99.0%	99.3%	97.0%
小規模多機能ぬくもりの家えん 年間平均登録者人数	5期計画	23.5人	23.5人	24人
	4期実績	20.9人	20.1人	22.0人
サービス付き高齢者向け住宅稼働率	5期計画	94.0%	94.0%	94.0%
	4期実績	0%	94.0%	100%
ヘルパーステーション 月間延べ訪問回数	5期計画	900回	950回	1000回
	4期実績	609回	755回	762回

5 組織機構

別紙1「組織機構図」のとおり

6 要員計画

期首人員 145名（正職89名、パート56名）

期末人員 149名（正職85名、パート64名）

(1)令和2年4月1日付で、常勤介護職員2名（大学卒2名）、常勤看護師1名を新規採用する。

- (2)なごみの家（調理員）に常勤職員1名を配置（パート職員登用）する。
- (3)職員一人ひとりの成長と顕在化していない能力の発現を期待して、積極的に事業所間の異動・研修交流を進める。
- (4)法人全体の目標離職率を5%以下とする。

7 部門別事業計画書

別紙2「事業計画書（部門計画）」のとおり

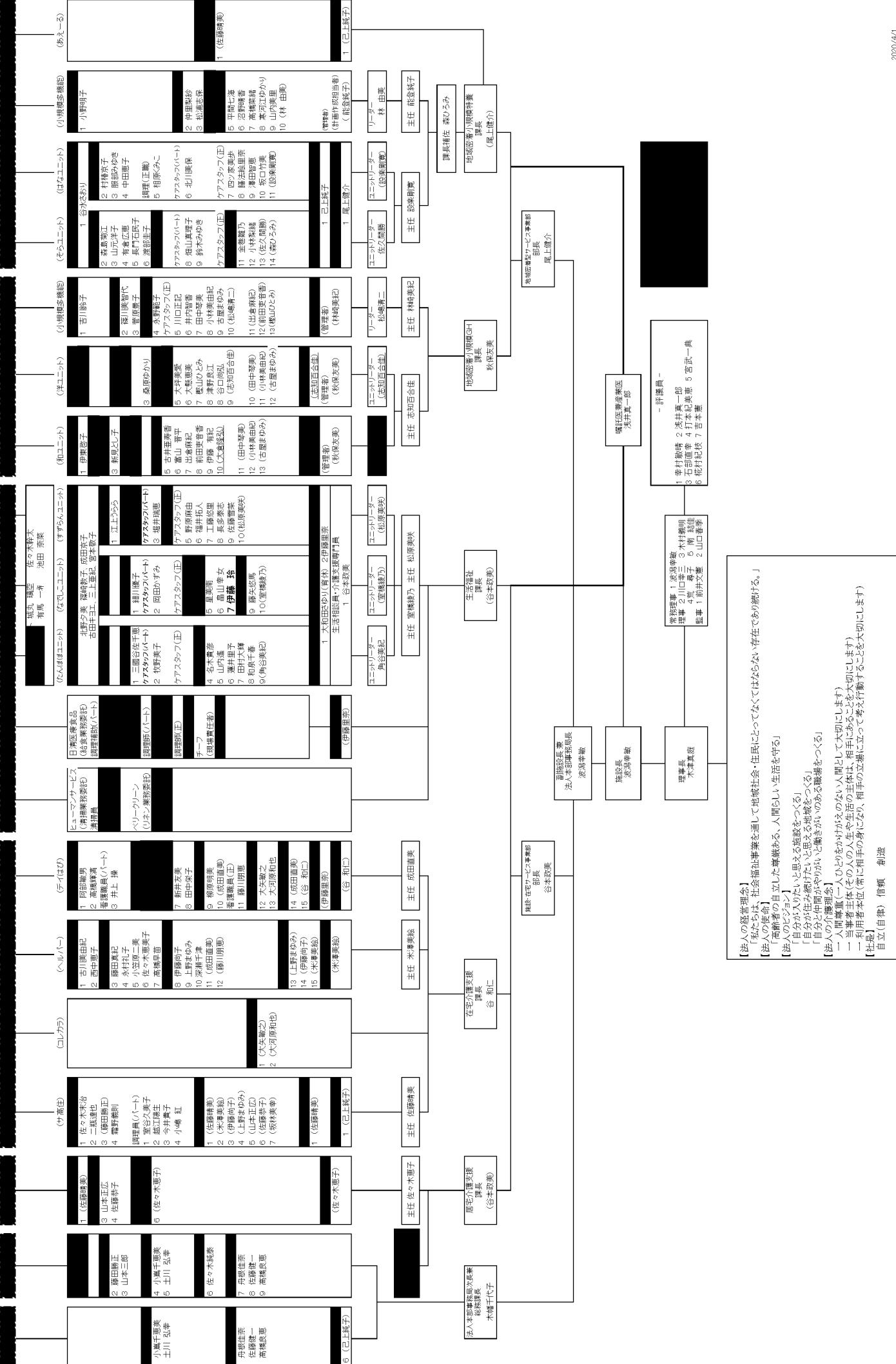
8 年間行事・研修予定

別紙3「令和2年度 行事・研修予定表」のとおり

9 資金収支予算書

別紙4「資金収支予算書（当初）」のとおり

『自立した尊厳ある人間らしい生活を保障されるべき高齢者』



【法人の経営理念】
「私たちは、社会福祉事業を通して地域社会・生民にとってなくてはならない存在であると続ける。」

【法人の使命】
「高齢者の自立した尊厳ある、人間らしい生活を守る。」

【法人のビジョン】
「自分が入りたいと思える施設をつくる。」

【法人の介護理念】
「自分と仲間がやりがいのある職場をつくる。」

【法人の介護理念】
「一人間尊重、その人の人生や生活の主体は、相手の立場に立って考へ行動することを大切にします。」

【社長】
自立(自律) 信頼 創造

事業所名(部署)	総務課
----------	-----

1. 基本方針
『良いケア・良い職場・良い経営をみんなの力で創る』

2. 重点目標

- (1) 笑顔とやさしさ・思いやりのある心のこもった窓口対応に努めます。
- (2) 良質高度な総務サービスの提供に努めます。
- (3) 利用者本位の生活空間の提供に努めます。
- (4) 働きやすい職場環境づくりに努めます。

3. 事業所(課)における取組み

No.	重点目標 との連動	取組み事項	取組み内容	新規／継続	担当者
				主査	補佐
1	(1)(3)(4)	施設環境の維持管理	①全事業所の建物・付属設備・車両等の定期点検及び必要な掌書きを行うとともに、環境点検シートに基づく点検を実施する。 ②おもてなしの心を表すため、来客者への接遇対応、毎週実施している玄関及び大ホールの清掃並びに環境整備を継続して行う。 ③各施設・事業所の物品庫等の整理・整頓を推進する。(備品台帳に基づく現品確認を実施する)	継続	佐々木・高橋・舟根
2	(2)(3)	災害対策	①防災用品・備蓄品の完備及び各種災害訓練(非常連絡網確認訓練含 各拠点年2回)の実施。 ②地域住民・行政等との連携による、実効性のある災害対策の組織構築を行う。	継続	木幡
3	(2)(4)	仕事の見える化の推進 (業務推進体制の構築)	①朝会及び課内定例会議により、課員の業務スケジュールを確認し、効率的・安定的な業務の推進を図る。 ②各事務担当職員不在時ににおいても、業務を推進できるようマニュアル(ボランティア受け入れマニュアル、利用料金受領マニュアル、労務管理制度マニュアル等)を整備して事務処理方法の標準化③業務分担を変更し、課員全体で本部・総務課事務を推進できる体制を確立する。	新規／継続	木幡 全職員
4	(1)(4)	働きやすい職場づくり	①有給休暇の計画的な取得を推進する。(最低 各職員5日間の有給休暇取得) ②職場環境改善(施設・設備・車両・備品類の日常的な点検・整備等)を行う。	継続	全職員・ 木幡

3. 事業所(課)における取組み

No.	重点目標 との連動	取組み事項	取組み内容	新規／継続		担当者 補佐
				主査	督查	
5	(2)	会計事務の適正処理	①経理規程に基づき、適正な事務処理を行う。 ②各事業所の予算管理を適正に推進するため、担当課長との連携を強化する。	継続	舟根川 土	木幡
6	(4)	職員全体研修	①職員全休研修を体系化し、確實に実施する。(交通安全研修・メンタルヘルス研修・接遇研修・職員育成研修等)	新規／継続	木幡	全職員
7	(1) (2) (4)	課内会議・課内研修及び研修受講	①定期的な課内会議開催(良質高度な総務サービス提供に向けて、法人・総務部門職員に求められる役割等) ②定期的な課内職員研修開催(良質高度な総務サービス提供に向けて、法人・総務部門職員に求められる役割等) ③積極的に外部研修を受講し、受講職員による伝達研修を実施する。	継続	木幡	全職員

事業所名(部署)

法人本部(給食部門:なごみの家・ぬくもりの家えん・たかほ・あそべーる 担当)

1. 基本方針

【良いケア・良い職場・良い経営をみんなの力で創る】

2. 重点目標

- (1) 身体の状態に合わせた栄養のある食事の提供
- (2) 衛生管理の徹底と災害対策
- (3) 個々に配慮した美味しい食事の提供
- (4) 多職種との連携機能の強化
- (5) 予算に合わせた食事の提供

3. 事業所(課)における取組み

No.	重点目標 との連動	取組み事項	取組み内容	新規／継続	担当者
				主査	補佐
1	(1) (4)	健康で穏やかな生活を支えられるよう、多職種が連携し、根拠に基づいたケアを提供することで豊かな暮らしをつくる。	①病気の悪化を防ぎ、予防的なケアを実践する。また日々の健康管理を適切に行い、脱水症、低栄養を予防。 ②事故発生時の検証を徹底し、同じ事故の再発を防止。 ③褥瘡の予防、早期発見、発症時の適切なケアを実践。 ④褥瘡のアセスメント、モニタリングをケアプランと連動させて標準化する。 ⑤快適な生活を守るために新規おむすびの導入。 ⑥便秘を予防し下剤を減らす取り組みを計画、実践し排泄ケアマネジメントを標準化する。	新規 課長補佐	主任 リーダー 看護師 栄養士
2	(1) (4)	健康状態を維持・向上する食事提供の実施	①栄養ケアマネジメントを行い、年齢、病状、摂食状況、活動量を維持できる食事の提供を多職種連携で実施する。 ②既往を再発予防するための治療食の充実化。 ③なごみの家・ぬくもりの家えん・たかほ・あそべーるにて嗜好調査を実施する。	継続 栄養士	課長補佐 主任 看護師
3	(1)	健康料理教室の実施	地域における介護予防の取り組みを促進するために、月に1回栄養士による料理教室を実施する。	継続 栄養士	
4	(1)	地域食堂の実施	①子ども・高齢者に対する低栄養の改善のため、月に1回法人による地域食堂を実施する。 ②地域食堂を通して、地域住民との関わりを持ち、食事・栄養に対するニーズを把握する。	継続 栄養士	

3. 事業所(課)における取組み

No.	重点目標との連動	取組み事項	取組み内容	新規／継続	担当者 主査	補佐
5	(2) 衛生管理の徹底と災害対策 給食設備の確認と徹底	①衛生管理および給食設備を定期的にチェックし、異物混入や食中毒防止に努める。また、厨房器具等の見直し・必要備品の購入による改善を行う。 ②感染症対策委員会と連携しながら、コロナウイルス、ノロウイルス、インフルエンザ、食中毒等の感染予防に努める。 ③各現場で安全な食事が提供できるよう、食中毒予防研修を実施し、安全な食事を提供する。 ④非常災害時の食材備蓄の管理と、災害時の食事提供マニュアルの作成。	①満足感とQOLの向上を図るため、献立のみではなく、食器への配慮をし、見た目に楽しく食べやすい食事の提供の実施。 ②食事を「温かいものは温かく、冷たいものは冷たく」提供することで、より食事がおいしく、楽しいものになるよう食事提示方法の作業確認を行ふ。 ③入居者・利用者の嗜好を取り入れた季節感のある食事、行事食の計画、実施。 ④治療食の提供に幅を設け、病気があつても楽しみある食事を提供する。 ⑤年1回、栄養士による手作りおやつ提供のための計画と実施。	継続／新規 継続	栄養士	課長補佐 主任 看護師
6	(3) 嗜好を取り入れ、楽しみのある食事の提供	安全で美味しい、身体状態に合わせた食事の提供	①摂食障害者、ターミナル期の方への適切な食事形態や提示方法の提案、実践 ②新人スタッフ(調理に携わる)への、基本のソフト食の勉強会を実施する。 ③献立の作り方マニュアル(レシピ表)を作成し、ハラネーションの作り方を統一する。 ④常食により近い、やわらか・食の提供。 ⑤見た目・味共に美味しいソフト食の提供。	継続	栄養士	課長補佐 主任 リーダー
7	(3)	安全で美味しい、身体状態に合わせた食事の提供	①ご利用者により安全・安心・満足して頂ける食事提供のため、定期的な情報交換に努める。 ②各部署との給食に関する情報を共有し、各事業所の会議にて問題点の発見と改善に努める。	継続	栄養士	各管理者
8	(4)	関係職種との連携機能の強化	～なごみの家・ぬくもりの家えん・ぬくもりの家たかほ～ ①給食費の予算に合わせた献立の作成 ②無駄のない食材の仕入れの実施 ③食材の在庫管理の実施 ④食料収支表の作成・原価表の作成の実施	継続	栄養士	
9	(5)	適正な予算管理				

事業所名(部署)	特別養護老人ホーム 鷺栖さつき苑
----------	------------------

1. 基本方針
『よいケア・良い職場・良い経営をみんなの力で創る』

2. 重点目標

- (1) 根拠に基づいたケアサービスの提供と、多職種協働でトータルケア（総合的視点による予防的ケア）を実践。
- (2) スタッフの専門性の向上を図るために、その方にかかる情報を集め、求めるニーズからケア目標を立案し、根拠に基づいたケアサービスを展開できるよう育成する。
- (3) 口から食へ続けられることにこだわり、安全に、美味しく、楽しめる食事を提供する。
- (4) ご入居者の活き活きしたくらしつくりと、ご家族や地域とのつながりを大切にし、積極的に交流の機会をもつ。
- (5) 触きがいと魅力ある職場環境をつくる。
- (6) 業務の効率化と業務マニュアルの整備。
- (7) 適正利益の確保と安定した運営。

3. 事業所(課)における取組み

No.	重点目標 との連動	取組み事項	取組み内容	新規／継続		担当者
				主査	補佐	
1	(1)	根拠に基づいたケアサービスの提供と、多職種協働でトータルケア（総合的視点による予防的ケア）を実践。	①従来のケアシステムを運用しながら、ケアチェックと多職種協働によるトータルケアを実践し病気の重症化や再発を予防。 (目標：新規受診数 前年比-10%) ②微熱(36.8度以上)に対する要因分析と対応を強化し、症状の重症化を予防・健康状態を維持。 ③多職種によるカンファレンスを速やかに開催し根拠に基づいた要因分析と対応策をたてケアを実践。 (目標：年間入院日数330日以内)	継続	課長 主任	
2	(1)	尊厳を守り、痛みや苦しみを緩和し、個々にあわせた、より良質なケアサービスを提供。	①下剤服用による苦痛、認知症の周辺症状の悪化を予防するため下剤使用の見直しを継続し、自然排泄のための補助療法等を多職種で実施し、画一的な下剤の使用や浣腸、摘便、坐薬の使用をできるだけ減らし、刺激性下剤常用者全入居者の6%以内(3人)をめざす。 ②向精神薬、精神安定剤、眠剤、作用が強く出ている場合など、本人の状態を踏まえたうえで医師と相談、見直しを行ない、または、副作用が強くなる場合など、本人の特性を理解し、通常期待される効果が認められない場合の見直し。 ③誤嚥性肺炎を起こさないよう食事方法の見直しと口腔ケアの向上を図る。また、本人の苦しみや痛みを緩和するために、喀痰吸引が少なくなるようなケア方法を実施する。 ④尊厳ある排泄をめざしその方に合わせた排泄方法、オムツ形態を見直すため、CST委員会を隊上げます。また、尿失禁のある方に対し、排せつのタイミングを把握し、できる限りトイレでの排泄をしていただくこと。 ⑤ボディショニシングの研修を実施し、拘縮と褥瘡を防ぐ。	継続 新規	看護師 主任 リーダー	

3. 事業所(課)における取組み

No.	重点目標との連動	取組み事項	取組み内容	新規／継続	担当者 主査	補佐
3	(2)	自立支援を視点に生き、生き活きと暮らせる生活と環境を創る。	①担当スタッフが入居者個別に課題分析、計画の立案、目標に向けたケア(介護過程)を展開しQOL及びADLの向上を目指す。 ②残存機能を活かし役割を持っていたらしくして生き活きとした暮らしを提供します。 ③アクトビティ(外出、季節行事、レクリエーション活動、手作りおやつなど)を行い、スタッフも一緒に樂しみめるイベントを計画的に実施する。 ④施設内環境の整理・整頓・清潔を徹底し、また季節感を感じられる潤いある環境をつくることで、ご利用者が安心し落ち着いて暮らせる環境をつくる。	継続	リーダー 主任	
4	(3)	口から食べ続けられることによるおいしさで、美味しく、楽しめる食事を提供する。	①日々の生活中で、食を通した生活の質の向上として、季節感のあるものを食べるにより、四季の移り変わりを感じて頂けるよう、行事・祝賀の提示の提案・実施する。 ②献立のみではなく、食器へ配慮し、見た目にも楽しく食べやすい食事の提供。 ③味も見た目にもおいしいソフト食の提供。	継続	栄養士 主任	
5	(3)	入居者の健康の維持・向上のための取り組みを実践する。	①毎月の体重の増減を確認し、改善策を都度リーダーに提案・実施。 ②食事量、水分量、排泄状況のケアを毎週を行い、食を通してアプローチを提案・実施。 ③排泄困難者に対して、食を通して個々に合わせたアプローチする。	継続	栄養士 主任	
6	(3)	給食委託業者との連携強化。	①衛生管理及び給食設備を定期的に確認し、食中毒の予防。 ②委託業者との情報交換、協力体制を密にするため、毎日のミーティングと月1回の給食運営会議を実施。 ③よりおいしい食事の提供をめざし、新たな食材の導入の検討と厨房の業務(調理行程など)の効率化。 ④委託契約額の適正化。	継続	栄養士 主任 課長	
7	(4)	安心して生活できる施設づくり	①事故に対する危険予測の意識を高めるための研修会を開催するほか、ヒヤリハットと過去の事故例をユニット会議内において継続的に周知し予防意識を啓発します。(目標:事故件数、前年度より、10%減少、骨折事故ゼロ、服薬に関する事故を可能な限り無くしていく) ②高齢者虐待や身体拘束予防の研修会の実施のほか、毎月のユニット会議において身体拘束(及び不適切なケア)を議題にあげ対応について全員で検討、共有する。(目標:身体拘束と虐待及び不適切なケア0件) ③医師及び感染症対策委員会と連携しながら、食中毒、ノロウイルス、インフルエンザ、コロナウイルス等を予防する。(目標:インフルエンザ・ノロウイルス、コロナウイルス集団感染(5名以上)発症0件)	継続	看護師 主任 各リーダー	
8	(5)	スタッフ個々の基礎介護力と実践力の向上。	①全職種、全職員を対象とした研修を継続実施し、より実践的な知識、技術を身につけ専門性と実践力の向上を図る。 ②根拠に基づき各研修に車動した具体的なOJTを取り入れた新任教育を継続実施する。またエルダー面談や定期面談を計画的に実施する。 ③介護課程の展開を実践します。	継続	課長 主任	

3. 事業所(課)における取組み

No.	重点目標との連動	取組み事項	取組み内容	新規／継続	主査	担当者 補佐
9	(5)	ご家族や地域とのつながりを大切にし、積極的に交流の機会をもつ。	①ご入居者とご家族が一緒に楽しめる行事を企画・実施。(目標:さつき祭、新秋祭などの全体行事) ②四半期に1回、各担当からの手紙発送	継続	各担当	リーダー
10	(5)	チームワークの向上と働きかたと魅力ある職場環境をつくり、退職者ゼロと適切な人材の確保を目指す。	①有給休暇(7連休または2回に分けて)の計画的付与を継続。 ④毎月の会議内において継続的に業務改善を図りサービス残業ゼロを目指す。 ⑤休日の会議、研修参加について改善を図る。 ⑥スタッフの成長とチームワークの向上、ユニット活動の活性化を目的とし、ユニット間の人事異動を定例実施する。 ⑦実習生の積極的受入を図り、介護の魅力を伝えて行く。実習指導者研修の受講(1名)	継続 新規	課長	主任
11	(6)	業務の効率化とマニュアルの整備。	①会議、研修の内容を見直し、効率的かつ効果的な実施をすることで、開催時間・回数の見直す。 ②毎月の会議により、業務改善について確認・検討し、業務の改善と効率化をはかる。 ③現在行っている業務をマニュアル化し整理。 ④各職員や担当の仕事内容の整理と仕事の仕方を身につける ⑤見守りセンサー・やコボットの導入と記録のICT化を企画導入職員の負担を軽減する。	継続 新規	課長	主任
12	(7)	適正利益の確保と安定した運営。	①入院者数の減少、入退居の迅速な手続きにより空床を減らし稼働率の維持、向上を目指す。(目標年間稼働率98%以上、入退居時の空床日数平均7日以内) ②排泄ケア加算、褥瘡ケア加算等、ターミナルケア加算を評価、実践し取得する。 ③目標事業活動収入:210,121,000円	継続	課長	主任

事業所名(部署)

鷹栖町ショートステイ さつき苑

1. 基本方針

『よいケア・良い職場・良い経営をみんなの力で創る』

2. 重点目標

- (1) 根拠に基づいたケアサービスの提供と、多職種協働でトータルケア(総合的視点による予防的ケア)を実践。
- (2) スタッフの専門性の向上を図るため、その方にかかわる情報を集め、求められるニーズからケア目標を立案し、根拠に基づいたケアサービスを開拓できるよう育成する。
- (3) 口から食べ続けられることにより、安全に、美味しく、楽しめる食事を提供する。
- (4) 働きがいと魅力ある職場環境をつくる。
- (5) 業務効率化と業務マニュアルの整備。
- (6) 適正利益の確保と安定した運営。

3. 事業所(課)における取組み

No.	重点目標との連動	取組み事項	取組み内容	新規／継続	担当者
				主査	補佐
1	(1)	根拠に基づいたケアサービスの提供と、多職種協働でトータルケア(総合的視点による予防的ケア)を実践。	①従来のケアシステムを運用しながら、ケアチェックと多職種協働によるトータルケアを実践し病気の重症化や再発を予防。 ②微熱(36.8度以上)に対する要因分析と対応を強化し、症状の重症化を予防、健康状態を維持。 ③多職種によるカンファレンスを速やかに開催し要因分析と対応策を立てケアを実践。	継続	課長 主任
2	(1)	尊厳を守り、痛みや苦しみを緩和し、個々にあわせた、より良質なケアサービスを提供。	①病状やADL状況をしっかりと把握し、本人、家族、ケアマネージャーなど多職種連携を図り健康管理を実践。 ②尊厳ある排泄をめざしさその方に合わせた排泄方法、オムツ形態を見直します。また、尿失禁のある方に對し、排せつのタイミングを把握し、できる限り在宅で生活できるように支援する。	新規・継続	看護師 主任
3	(2)	自立支援を視点におき、生き生きと暮らせる生活と環境を創る。	①残存機能を活かし在宅生活の維持と生き生きとした暮らしができるようにケアを提供します。 ②アクティビティ(外出、季節行事、レクリエーション活動、手作りおやつなど)を充実させ、スタッフも一緒に楽しめるイベントを計画的に実施する。 ③施設内環境の整理・整頓・清潔を徹底し、また季節感を感じられる潤いある環境をつくることで、ご利用者が安心し落ち着いて暮らして暮らせる環境をつくる。	継続	リーダー 主任

4	(3)	口から食べ続けられるることにこだわり、安全に、美味しく、楽しめる食事を提供。	①食を通して生活の質の向上として、季節感のあるものを食べることにより、四季の移り変わりを感じて頂けるよう、行事・祝膳の提示の提案・実施。 ②献立のみではなく、食器へ配慮し、見た目にも楽しく食べやすい食事の提供。 ③味も見た目にもおいしいソフト食の提供。 ④口から食べられる状態を維持できるように、形状や食べ方、自助具を見直していく。	継続・新規 栄養士	主任
5	(3)	入居者の健康の維持・向上のための栄養ケアを実践。	①毎月の体重の増減を確認し、栄養改善策を本人、ご家族に提案・実施。 ②食事量、水分量、排泄状況の確認をし、食を通じたアプローチを提案・実施。 ③排泄困難者に対して、食を通して個々に合わせたアプローチする。	継続 栄養士	主任
6	(3)	外部委託業者との連携強化。	①衛生管理及び給食設備を定期的に確認し、食中毒の予防。 ②委託業者との情報交換、協力体制を密にするため、毎日のミーティングと月1回の給食運営会議を実施。 ③よりおいしい食事の提供をめざし、新たな食材の導入の検討と厨房の業務(調理行程など)の効率化。 ④委託契約額の適正化	継続 栄養士	主任
7	(4)	安心して生活できる施設づくり。	①事故に対する危険予測の意識を高めるための研修会を開催するほか、ヒヤリハットと過去の事故例をユニット会議内において継続的に周知し予防意識を啓発します。(目標:事故件数、前年度より、10%減少、骨折事故ゼロ、服薬に関する事故を-30%) ②高齢者虐待や身体拘束予防の研修会の実施し、毎月のユニット会議において身体拘束(及び不適切なケア)を議題にあげ、対応について全員で検討、共有する。(目標:身体拘束と虐待及び不適切なケア件) ③医師及び感染症対策委員会と連携しながら、ノロウイルス、インフルエンザ、コロナウイルスを予防する。(目標:インフルエンザ・ノロウイルス、コロナウイルス集団(5名以上)発症0件)	継続 各スタッフ	主任
8	(5)	スタッフ個々の基礎介護力と実践力の向上。	①全職種、全職員を対象とした研修を継続実施し、より実践的な知識、技術を身につけ専門性と実践力の向上を図る。 ②根拠に基づき各研修に連動した具体的なOJTを取り入れた新任教育を継続実施する。またエルダー面談や定期面談を計画的に実施する。	継続 課長	主任
9	(5)	チームワークの向上と働きかみと魅力ある職場環境をつくり、退職者ゼロを目指す。	①有給休暇(7連休または4連休×2回)の計画的付与を継続。 ②職員間の懇親会を年3回企画・実施。 ③職場の仲間づくり、チームワーク向上のための企画を立案し実施。 ④毎月の会議内において継続的に業務改善を図りサービス残業ゼロを目指す。 ⑤休日の会議、研修参加について改善を図る。 ⑥スタッフの成長とチームワークの向上、ユニット活動の活性化を目的とし、ユニット間の人事異動を定例実施する。	継続 課長	主任
10	(6)	業務の効率化とマニュアルの整備。	①会議、研修の内容を見直し、効率的かつ効果的な実施をすることで、開催時間・回数の見直す。 ②毎月の会議により、業務改善について確認・検討し、業務の改善と効率化をはかる。 ③現在行っている業務をマニュアル化し整理。	継続 課長	主任
11	(6)	適正収益を確保し安定運営する。	①新規利用者、ショートステイ利用の満足度を向上させ稼働率を向上させます。また、安心してご利用いただくため、感染症予防対策を徹底します。(目標年間稼働率:95%) ②目標事業活動収入:32,998,000円	継続 課長	主任

事業所名(部署)	鷹栖町デイサービスセンター はぴねす
----------	--------------------

1. 基本方針
『良いケア・良い職場・良い経営をみんなの力で創る』

2. 重点目標

- (1) デイセンターが「ここどからだが元気になる場」を合い言葉に、利用者が選択できる多種多様なサービス提供に努めます。
- (2) 介護予防から中重度者へ「良いケア」が提供できる、職員個々の基礎介護力と専門性の向上に努めます。
- (3) 「良いケアをするために、良い職場をつくる」を合い言葉に、チーム一丸となり働きやすく・やりがいのある職場環境をつくります。
- (4) 「良いケア」を合い言葉に、一日平均利用者24名を目標に、適正利益の確保と無駄を省くことに努めます。

3. 事業所(係)における取組み

No.	重点目標との運動	取組み事項	取組み内容	新規／継続	担当者
1	(1)		①常に事業所内が清潔感に包まれ、利用者にとって心地よい居場所と空間を整える ・定期的な模様替え(テーブルクロス、家具の配置等) ・くつろぎの図書コーナー	継続	谷
2	(1)	魅力あるデイサービス充実したアカデイティ	①魅力ある製作レクリエーション(ハンドメイド)、楽しめる脳トレを提供しご利用者様に楽しい時間を過ごしていただけ。 ②デイサービスの午前のプログラムを見直し、活気のあるデイサービスを目指す。 ③外出レクリエーションの充実を図り、活動範囲の拡大を図る。	継続/新規	成田 井上 新井 大河原
3	(1)		①バッキング形式の継続により、自己選択、自立支援の機会を増やす。 ②食事会を毎月行い、「馴染みの仲間たちとのおいしい食事の場」を提供する。	継続	柳原
4	(1)	自立支援と リハビリメニューの充実	①生活目標の設定・掲示をして、生活意欲が向上できるようにする。 ②非マシンによる自主トレーニングを提供し、リハビリーションプログラムの拡充を図る。 ③デイサービスセンターの中庭を活動、休息の場として整備する。 ④掲示物の更新を行い、介護予防の啓発コーナーの充実を図る。 ⑤元気の出る集団体操を継続する。	継続	大矢

5	(2)	介護予防と重度化予防	①総合記録シートの導入とチェックを行い、入院リスクの軽減、中度化に対応する。 ②学習会の実施により、利用者の健康リスクの意識啓発を行つ。	谷	成田 藤川
6	(2)	介護予防と重度化予防	①認知症予防のための学習療法の充実を図る。	中山	谷
7	(2)	安心して利用できる デイサービスづくり	①事故・感染症の予防を行い、安心・安全なデイサービスをつくる。 ②緊急時に迅速に対応できる様に、情報の整備を行う。研修に参加し、適切な対応ができる様に備える。 ③リスクの高い方のカソフアレンスを行つ。 ④病欠の利用者情報の収集を行い、医療連携を迅速に行える様に相談助言を行う。	藤川	井上
8	(1)	地域資源の活用	①地域のボランティアとの連携を図り、プログラムを充実させる。(レクリエーションボランティア・ケアアシスタントの検討・導入)	谷	成田
9	(2)	ケアスキル 接遇マナー向上	①研修・勉強会・接遇マナーに参加し、ケアスキルの向上、接遇マナーの基本を学ぶ。	谷	成田
10	(3).(4)	スタッフのやりがいと 業務改善	①業務改善を定期的に行い、無理無駄を削減する。 ②スタッフ自身も生き生きと動けるよう、長期休暇(7連休)を計画的に取得する。 ③職員懇親会を定期的に開催し、チームワーク向上を図る。	谷	成田
11	(4)	適正収益の確保	①老人会内覧会の開催し新規利用者の増加、介護予防の周知を図る。 ②新規パンフレット作成の準備を行う。 ③適切な利益の確保し、健全な経営ができる様にする。 (平成31年度・令和元年度 平均利用者数 23.0名 (R2.2現在) 介護報酬 59,957,000円 (R2.1現在見込み)、 合和2年度 平均利用者数 27.0名 介護報酬 64,198,000円 病院シートより見込み算出)	谷	大矢 大河原

事業所名(部署)	介護センターさつき苑
----------	------------

1. 基本方針
良いケア・良い職場・良い経営をみんなの力で創る

2. 重点目標

- (1) 健康リスク管理(自立支援)と生き生きはびねすプラン(QOL向上)の継続
- (2) 入退院支援・医療連携の強化
- (3) 事業所内のケアカンファレンス・会議・勉強会及び外部研修、外部機関とのケア会議を通じて、ケアマネジメントの実践力を向上
- (4) 地域への貢献を通して、利用者の在宅生活を地域機関・住民と共に支える人的ネットワークを拡充
- (5) 事業所の運営管理を円滑に実施
- (6) 適正利益の確保とりフレッシュ休暇の推進
- (7) 特定事業所加算Ⅱの算定要件を確実に実施
- (8) 事業所の災害対策の体制を構築

3. 事業所(課)における取組み

No.	重点目標 との連動	取組み事項	取組み内容	新規／継続		担当者 主査	補佐
				新規	継続		
1	(1) 利用者の課題に対し具体的なケアの方針が立てられるように、在宅版トータルケアシート導入とケアチェック強化(ケアマネジャー4ケースを目標) ①在宅版トータルケアシート作成(認知症・排泄・感染症・アレンジシート含む) ②カンファレンスシート作成(認知症・排泄・感染症・アレンジシート含む) 多職種連携を強化	(1)	①在宅版トータルケアシート導入とケアチェック強化(ケアマネジャー4ケースを目標) ②カンファレンスシート作成(認知症・排泄・感染症・アレンジシート含む)により要因分析を徹底し各事業所と多職種連携を強化	継続	坂林	佐藤	
		(2)	①利用者の笑顔や喜びを引き出すため、「生き生きはびねすプラン」を策定し、ケアマネジャー自身が外出支援(ヨーヒー茶ろんてくでく、朝市など)を実施(1ケース)とプログラアップ	継続	坂林	佐藤	
2	(2) 病院別連携方法マニュアルを作成し 入退院支援・医療連携を強化		①病院別連携方法マニュアルを作成 ②医療連携研修の参加	新規	佐藤	佐々木	

3. 事業所(課)における取組み

No.	重点目標 との連動	取組み事項	取組み内容	新規／継続	担当者 主査	担当者 補佐
3	(3)	専門的知識と技術の向上	①法人内研修(基礎介護力向上・マナー接遇研修等)に参加して知識・技術を習得 ②ケアマネ会議・地域ケア会議・地域ケアマネジメント会議での積極的な事例提供を実施 ③外部研修を受講し最新の知識・技術を習得 ④主任介護支援事務員法令研修の受講(2名)と年2回自己点検用紙にて自主点検を実施 ⑤ケアマネジャーの接遇及びケアマネジメントの満足度を把握するため、満足度調査を実施 ⑥職員面談の実施 ⑦サービス向上発表の実施	継続	佐藤	坂林
4	(4)	地域への貢献	①ヘルスリテラシー講座等地域住民に対する貢献活動を実施 ②認知症サポーターキャラバシメント活動の実施	継続	山本	坂林
5	(5)	マネジメント管理及び事業所運営管理を円滑に実施	①担当人數の把握・新規相談の初期対応の指導強化 ②サービス付き高齢者住宅 たかほ ケアマネジメント管理 ③請求業務・帳票整理・事業報告作成・予算管理・事業計画策定会議・活動計画実施状況管理	新規	佐々木	
6	(6)	適正利益の確保とリフレッシュ休暇の推進	①目標利用者人数(期初140名→期中145名→期末150名:年間平均利用者数145名) ②目標収益:22,740千円(前年度当初予算21,737千円) ③目標に対する実績確認及び分析 ④集中減算資料を年2回(3月～8月・9月～2月)作成 ⑤全職員が5日間リフレッシュ休暇を取得 ⑥新規利用者確保の営業活動を実施(8月と1月の2回) ⑦新規者人数(1ヶ月6名を目標 年間72名以上) ⑧停止者人数(1ヶ月4名以下を目標 年間48名以下)	継続	佐々木	

3. 事業所(課)における取組み

No.	重点目標 との連動	取組み事項	取組み内容	新規／継続	担当者 主査	担当者 補佐
7	(7)	特定事業所加算Ⅱの算定要件を確実に実施し適正利益を確保	<p>①利用者に関する情報又はサービス提供に当たっての留意事項に係る伝達等を目的とした会議を週1回以上開催(ケアマネ会議 毎週火曜日 13:30～)</p> <p>②24時間常時連絡できる体制を確保し、かつ、必要に応じて利用者等の相談に対応する体制を確保(連絡体制作成・各自会社携帯所持し専機体制)</p> <p>③介護支援専門員一人当たりの防支援は2分の1とし39名以下とする</p> <p>④計画的な研修を実施(研修計画を作成)</p> <p>⑤地域包括センターとの連携</p> <p>・地域包括センターからの支援困難な利用者の紹介があつた場合に引き受けられる体制の整備(体制フロー一チャットの作成・受け入れマニュアルの作成)</p> <p>・地域包括センター等が開催する事例検討会に参加(地域ケア会議の参加)</p> <p>⑥介護支援専門員現場実習の受け入れ</p> <p>⑦他の法人が運営する指定居宅介護支援事業者と共同の事例検討会、研修会等を実施(近郊居宅介護支援事業所と3回／年 実施)</p> <p>⑧居宅介護支援における特定事業所加算に係る基準の遵守状況に関する記録を毎月作成</p>	新規	佐々木	
8	(8)	事業所の災害対策の体制を構築	<p>①緊急時・利用者台帳・地図の更新</p>	新規	山本	坂林

事業所名(部署)	多機能型グループホーム鷹栖なごみの家
----------	--------------------

1. 基本方針	『良いケア、良い職場、良い経営をみんなの力で創る』		
2. 重点目標	(1) 知識・技術の専門性の向上を図り 安全で根拠に基づく介護サービスを提供する (2) 主体性をもつて介護過程を展開し利用者の満足度を高める (3) 職員のチームワークが向上しやりがいと働きがいのある職場をつくる (4) 業務の標準化・見える化・効率化を図り、適正利益を確保する		
3. 事業所(係)における取組み			
No.	重点目標との連動	取組み事項	取組み内容

No.	重点目標との連動	取組み事項	取組み内容	新規／継続	担当者	主査	補佐
1	(1)	安全で根拠に基づくサービスの提供	①ケアチェック、根拠に基づきカンファレンスを実施し、中重度化に対応したケアを提供する ②アセスメントシートの定期更新(ケアプラン更新時) ③安全で予防的なケアに努め事故及び事故の再発を防ぐ(事故件数R1年 14件→R2年 10件) ④身体拘束及び虐待防止の取り組みを継続して行う(年2回研修実施)	継続	リーダー	主任	栄養士
2	(1)	安全で美味しい食事の提供	①より見た目もきれいで美味しいソフト食の提供 ②現病の悪化、既往症の再発予防するための治療食の充実化	継続	リーダー	リーダー	栄養士
3	(1)	疾病的管理と医療的ケアの充実	①ケアチェックを強化し、病気の早期発見及び重症化や再発を防ぐ(入院延べ日数R1年 70日→R2年 50日) ②誤嚥性肺炎による入院者0名(R1年1名→R2年0名)	継続	リーダー	看護師	主任
4	(1)	食中毒・感染症の予防	①食中毒、感染症(ノロウイルス、インフルエンザ、コロナウイルス)の予防策を徹底し感染を防ぐ(集团感染0件) ②免疫力を高め、感染症を防ぐ	継続	リーダー	主任	リーダー
5	(1)	基礎介護力の向上	①法人全体で段階別基礎介護研修を実施し、より実践的な知識、技術を身につけ専門性の向上を図る ②外部研修の計画・実施	継続	リーダー	主任	主任

3. 事業所(係)における取組み

No.	重点目標との連動	取組み事項	取組み内容	新規／継続	主査	担当者 補佐
6	(2) 心身機能の維持向上を図る暮らしの充実	①利用者の課題を分析し、計画の立案、目標に向けたケアを展開しADL及びQOLの向上を目指す ②利用者のADL維持・向上のためのリハビリを計画・実施する	継続	リーダー	各担当	
7	(4) 開かれた事業所づくり	①利用者、職員が地域社会の一員として豊かに暮らせるよう積極的に地域行事に参加する ②交流スペースを地域の方に開放する	継続	主任	課長	
8	(3) 働きやすい職場づくり	①不安を取り除き、上司・部下が心を通り合わせるために、定期に職員面談を実施する ②リフレッシュ7連休の実施と有給休暇の計画的消化 ③退職者を減らし、安定した運営に取り組む(退職者0を目指す) ④介護負担の軽減と業務の効率化を図るため、介護ロボット等の導入とICT、IOT化の検証	新規・継続	主任	課長	
9	(3) チームワークの向上	①週目標を継続し、具体的な目標を意識して思いを一つにする ②職員が楽しみ・やりがいを見つけ出し、達成感を感じられるよう一年間チームでの目標を決め取り組む (サービス発表・上会等での発表) ③ユニット間の職員の交流を図る	継続	リーダー	主任	
10	(5) 業務の効率化	①業務の見直しを行い、業務分担を明確にし見える化する ②従来のマニュアルの見直しと整理 ③ケアアシスタンントの導入	新規・継続	主任	リーダー	
11	(5) 適正利益の確保	①ケアの質向上により入院者数の減少させ、目標稼働率98%を達成する ②新規入居者を退去後7日以内に受け入れるように努める ③待機者の確保 ④光熱費に対してのコスト意識を高め、節約に努める(前年度より-3%)	継続	主任	リーダー	

事業所名(部署)

小規模多機能ホーム鷹栖なごみの家

1. 基本方針
『良いケア、良い職場、良い経営をみんなの力で創る』
2. 重点目標
 (1) 知識・技術の専門性の向上を図り 安全で根拠に基づく介護サービスを提供する
 (2) 主体性をもつて介護過程を展開し利用者の満足度を高める
 (3) 職員のチームワークが向上しやりがいと働きがいのある職場をつくる
 (4) 業務の標準化・見える化・効率化を図り、適正利益を確保する

3. 事業所(係)における取組み

No.	重点目標との連動	取組み事項	取組み内容	新規／継続	担当者
				主査	補佐
1	(1) 安全で根拠に基づくサービスの提供		①アセスメントシートの整理と定期的なデータ更新 ②ダブルチェック、ケースカンファレンスを定期的に行い、統一したケアを実施する ③安全で予防的なケアに努め事故及び事故の再発を防ぐ(R1年度25件→R2年度15件) ④身体拘束及び虐待防止の取り組みを継続して行う(年2回研修実施)	継続	主任 リーダー
2	(1) 安全で美味しい楽しみのある食事の提供		①個別に合わせた適切な食事形態を提供する ②利用者の嗜好を取り入れた季節感のある食事・行事食を計画し実施する	継続	主任 栄養士
3	(1) 食中毒・感染症の予防		①食中毒、感染症(ノロウイルス、インフルエンザ、コロナウイルス)の予防策を徹底し感染を防ぐ(集団感染0件) ②感染症患者(インフルエンザ・ノロウイルス)の在宅では考慮困難な方の受け入れと支援の実施(マニュアル作成)	継続	主任 看護師 調理
4	(1) 疾病の管理と医療的ケアの充実		①ケアチェックを強化し、病気の発症及び重症化を防ぐ。医療と介護連携により、入院での利用休止を減らす(R1年度2名→R2年度1名) ②認知性肺炎による入院者0名 ③水分摂取量の把握を行い、適切な水分管理を本人、家族と共に取り組む(脱水症ゼロ) ④在宅生活を継続できるよう、ケアマネジメントの強化(訪問サービスの提供で在宅での健康管理を強化し、介護者の介護力を見極めが必要な支援・援助を行う) ⑤総合記録シート・あつたかす健康ノートの活用をし、主治医・かかりつけ医との医療連携の強化を図る	継続	看護師 主任
5	(1) 基礎介護力の向上		①法人全体で段階別基礎介護研修を実施し、より実践的な知識、技術を身につけ専門性の向上を図る ②外部研修の計画・実施	新規・継続	主任 リーダー

3. 事業所(係)における取組み

No.	重点目標 との連動	取組み事項	取組み内容	新規／継続	担当者 主査	補佐
6	(2)	アクティビティの充実	<p>①楽しみ・喜び・やりがいのあるアクティビティーを計画・実施する(思い出に残るもの、持ち帰りできる物、成果のある物、発表・展示できる物) ②学習療法をより多くの方に参加していただくために、定期的に利用者・ご家族へPRをおこなう。定期的に樂習診断を行ない評価をう ③利用者一人ひとりの「ハピネスプラン」を計画・実施するし実施する</p>	継続	主任 リーダー	
7	(2)	環境を改善し過ごしやすい生活環境を作る	<p>①施設内の装飾品や植物を適切に管理し潤いある生活空間を作る ②利用者が安心して穏やかに過ごせる環境作りを行う</p>	継続	環境係 リーダー	
8	(4)	開かれた事業所づくり	<p>①利用者、職員が地域社会の一員として豊かなに暮らせるよう積極的に地域行事・活動にに向け情報発信すると共に交流スペースを地域の方々に開放する ②小規模多機能ケアをより多くの方に理解して頂くために地域の方々に向け情報発信する ③地域住民の学習療法サポートの育成を行い、役割と生きがいをつくる</p>	継続	主任 リーダー	課長
9	(3)	働きやすい職場づくり	<p>①勤務体制の一部見直し ②不安を取り除き、上司・部下が心を通い合わせるために、定期に職員面談を実施する ③リフレッシュ7連休の実施と有給休暇の計画的消化 ④退職者を減らし、安定した運営に取り組む(退職者0を目指す) ⑤介護負担の軽減と業務の効率化を図るため、介護ロボット等の導入とICT、IOT化の検証</p>	新規・継続	主任 リーダー	
10	(3)	チームワークの向上	<p>①週目標を継続し、具体的な目標を意識して思いを一つにする ②職員が楽しみ・やりがいを見つけ出し、達成感を感じられるよう一年間チームでの目標を決め取り組む(サービス発表向上会等での発表) ③ユニット間の職員の交流を図る</p>	継続	主任 リーダー	
11	(5)	業務の効率化	<p>①業務の見直しを行い業務分担を明確にし見える化する ②従来のマニュアルの見直しと整理 ③ケアシスタンクトの導入</p>	新規・継続	主任 リーダー	
12	(5)	適正利益の確保	<p>①新規登録者の確保(R1年度13名→R2年度10名)の為の計画をたてPR活動を行う(登録目標人数23名) ②目標介護保険事業収入、65,403,34円(前期:65,195,000円) ③ダブルチエックの徹底と総合記録シートを活用し予防的なケアに努め、長期入院、施設入居を減らす (R1年度長期入院2名→R2年度1名 R1年度施設入居4名→R2年度3名) ④光熱費に対してのコスト意識を高め、節約に努める(前年度より-3%)</p>	継続	主任 リーダー	

事業所名(部署)	地域密着型特別養護老人ホーム ぬくもりの家えん
----------	-------------------------

1. 基本方針

『良いケア・良い職場・良い経営をみんなの力で創る』

2. 重点目標

- (1) 健康で穏やかな生活を支えられるよう多職種連携でケアを提供すると共に、豊かな暮らしをつくる。
- (2) 感染症や災害対策などの予防・防災意識を高める。
- (3) 知識・技術の専門性を持ち、自主性・主体性を持つ介護課程を展開し利用者の満足度を高め、自ら働きがいのある職場をつくる。
- (4) チームワークの向上と業務改善と業務の効率化を図ることで、安心していきいきと働ける職場づくりを目指す。
- (5) 適正利益の確保。

3. 事業所(課)における取組み

No.	重点目標との連動	取組み事項	取組み内容	新規／継続		担当者 主査	担当者 補佐
				新規	継続		
1	(1) (2) (3)	健康で穏やかな生活を支えられるよう、多職種が連携し、根拠に基づいたケアを提供することで豊かな暮らしをつくる。	①病気の悪化を防ぎ、予防的なケアを実践する。また日々の健康管理を適切に行い、脱水症、低栄養を予防。 ②事故発生時の検証を徹底し、同じ事故の再発を防止。 ③褥瘡の予防、早期発見、発症時の適切なケアを実践。 ④褥瘡のアセスメント、モニタリングをケアプランと連動させて標準化する。 ⑤快適な生活を守るために新規おむつの導入。 ⑥便秘を予防し下剤を減らす取り組みを計画・実践し排泄ケアマネジメントを標準化する。	新規	継続	課長補佐 主査 リーダー 看護師 栄養士	主任 看護師 栄養士
2	(2)	リスクマネジメントの強化と緊急時の体制づくり。	①感染症対策委員会と連携しながら、コロナウィルス、ノロウィルス、インフルエンザ、食中毒等の感染予防に努める。 ②非常災害に対する意識啓発と緊急時に備えた非常用電源設備の設置。			課長	看護師 栄養士
3	(1) (3)	安全で美味しく楽しい食事の提供。	①食中毒対策を厳守し、安全な食事を提供。 ②摂食障害者、ターミナル期の方への適切な食事形態や提示方法の提案、実践 ③治療食の提供に幅を設け、病気があつても楽しみのある食事を提供。 ④栄養ケアマネジメントを行い、年齢、病状、摂食状況、活動量を維持できる食事の提供を多職種連携で実施する。 ⑤入居者の嗜好を取り入れた季節感のある食事、行事食の計画・実施。	継続	継続	栄養士	課長補佐 主任

3. 事業所(課)における取組み

No.	重点目標 との連動	取組み事項	取組み内容	新規／継続	主査	担当者 補佐
4	(1)	平穏で樂しみや喜びのある暮らしづくり。	①日々の生活の中に利用者と職員が共に喜びや楽しみが感じられる行事を取り入れし、思い出をつくる。 ②地域の方々やご家族と共に楽しむことのできる行事を実施。 ③介護過程の展開を担当者が行い、個々の生活が穏やかで楽しみのある暮らしづくり。 ④共有スペースの整理整頓と清潔・整理整頓の維持。 ⑤心地よい環境づくりと清潔・整理整頓の維持。	継続	課長補佐 主任 リーダー	
5	(3)	新任・現任職員の育成と働きやすく、チームワークの高い職場の風土づくり。	①目標を明確にし、研修とOJT内容の個人差がないように統一し、安心して仕事ができるよう新人職員を育成。 ②基礎介護知識・技術を段階別に行い、重複化対応や根拠に基づくケアを実践する。 ③すべての職員が気持ち良い接遇ができる。 ④現任職員が目標を持ち、仕事にやりがいと充実感が持てるよう育成する。 ⑤業務改善(ワーリング、仕事の見える化、オペレーションの随時見直し等)により安心して働く職場環境をつくる。 ⑥介護負担の軽減と業務の効率化を図るため、介護ロボット等の導入とICT・IOT化の検証。 ⑦有給休暇と連休(7連休)の取得を推進。	継続	課長	課長補佐 主任 リーダー
6	(4)	適正利益の確保。	①ケアの質向上により入院者を減少させ、目標稼働率(98%)を達成する。(目標介護保険事業収入:100,408,130円) ②全職員がコスト意識を持ち、消耗品、光熱水費の節約に努める。(前年比使用量-3%) ③新たな加算を取得。(排泄ケア加算、褥瘡マネジメント加算)	継続	課長	課長補佐 主任

1. 基本方針

『良いケア・良い職場・良い経営をみんなの力で創る』

2. 重点目標

- (1) 健康で穏やかな生活を支えられるよう多職種連携でケアを提供すると共に、豊かな暮らしをつくる。
- (2) 感染症や災害対策などの予防・防災意識を高める。
- (3) 地域の行事や活動に参加し、小規模多機能ケアの理解を深める。
- (4) 知識・技術の専門性を持ち、自主性・主体性を持った、安心していききと働く職場づくりを目指す。
- (5) チームワークの向上と業務改善と業務の効率化を図ることで、安心していききと働く職場づくりを目指す。
- (6) 適正利益の確保。

3. 事業所(課)における取組み

No.	重点目標 との連動	取組み事項	取組み内容	新規／継続	担当者 主査	補佐
1	(1) (2) (3) (4)	健康で穏やかな生活を支えられるよう、多職種が連携し、根拠に基づいたケアを提供することで豊かな暮らしをつくる。	①看護職員と介護職員と栄養士と連携を取り、日々の健康管理を適切に行なう。(水分・必要栄養量の確認と把握) ②事故発生時の検証を徹底し、同じ事故の再発を防止。(R1 2件→ 2件) 特に薬に関する事故を前年度件数より -50%。(R1 25件 → 12件) 自宅での転倒があらため、家庭状況のチェックを実施し、再発防止。 ③褥瘡の予防、早期発見、発症時の適切なケアを実践。(褥瘡発症 R1 0件 → 0件) ④褥瘡のアセスメント、モニタリングをケアプランと連動させて標準化する。 ⑤在宅生活を継続出来る様、訪問ルーティンと連携し、自立支援を重視したケアを行なう。 ⑥便秘を予防し下剤を減らす取り組みを計画、実践し排泄ケアマネジメントを標準化する。 ⑦退院支援のシステム化を行い、入院時、迅速な状況把握を行い、在宅復帰への支援を提供する。	新規	課長補佐 主任	リーダー 看護師 栄養士
2	(2)	リスクマネジメントの強化と緊急時の体制づくり。	①感染症対策委員会と連携しながら、コロナウイルス、ノロウイルス、インフルエンザ、食中毒等の感染予防に努める。 ②感染症発症者が在宅では対応困難な場合の対応策と支援内容の明確化。 ③地域との連携による緊急時(火災・行方不明)の体制の確認と訓練の実施を行う。(年1回)	継続	リスクマネジメント委員会	リーダー
3	(1) (4)	安全で美味しい食事の提供。	①食中毒対策を厳守し、安全な食事を提供。 ②摂食障害者、ターミナル期の方への適切な食事形態や提示方法の提案、実践 ③栄養スクリーニングを行い、年齢、病状、家庭の状況を摂食状況、活動量を維持できる食事の提供を多職種連携で実施する。 ④利用者の嗜好を取り入れた季節感のある食事、行事食の計画・実施。満足度調査による評価の実施。	継続	栄養士 リーダー	課長補佐 主任

3. 事業所(課)における取組み

No.	重点目標 との連動	取組み事項	取組み内容	新規／継続		担当者 補佐
				主査	継続	
4	(1)	平穏で楽しみや喜びのある暮らしづくり。	①日々の生活の中にご利用者と職員が共に喜びや楽しみが感じられる行事を取り入れ、思い出をつくる。 ②地域の方々やご家族と共に楽しむことのできる行事を実施。 ③利用者・家族に成果の見えるアクトビティでの実施。 ④介護過程の展開を担当者が行い、個々の生活が悪やかで楽しみのある暮らしづくり。 ⑤共有スペースの整理整頓と清潔のまるな生活環境づくり。 ⑥心地よい環境づくりと清潔・整理整頓の維持。	継続	課長補佐 主任 リーダー	
5	(3)	ご家族・住民との協働	①地域住民の学習療法サポーターの育成を行い、役割と生きがいをつくる。また、センター間の意見交換や実績報告等の機会を設ける。 ②2ヶ月に1回の運営推進会議開催と家族会・ぬくもり友の会・行政機関等の第三者からの意見や要望を取り入れた健全で地域に根付いた事業所運営を行う。	継続	課長補佐 主任 リーダー	
6	(4) (5)	新任・現任職員の育成と働きやすく、チームワークの高い職場の風土づくり。	①目標を明確にし、研修とOJT内容の個人差がないように統一し、安心して仕事ができるよう新人職員を育成。 ②基礎介護知識・技術を段階別に行い、重度化対応や根拠に基づくケアを実践する。 ③すべての職員が気持ち良い接遇ができる。 ④現任職員が目標を持ち、仕事にやりがいと充実感が持てるよう育成する。 ⑤業務改善(仕事の見える化、ファーリング、オペレーションの見直し等)により安心して働く職場環境をつくる。 ⑥介護負担の軽減と業務の効率化を図るためにICT・IoT化の検証。 ⑦有給休暇と連休(7連休)の取得を推進。	継続	課長補佐 主任 リーダー	
7	(6)	適正利益の確保。	①利用者目標人数23.5名(R1 24.4名)。新規登録者8名を増やす。(目標介護保険事業収入 56,390,451円) ②市内の病院の相談室・老人保健施設を訪問し、新規利用につなげる。 町内の児童民生委員の総会にて、説明会を開く(年1回) ③全職員がコスト意識を持ち、消耗品費光熱水費の節約に努める。	継続	主任 リーダー	

56390451

事業所名(部署)	サービス付き高齢者向け住宅 ぬくもりの家たかほ
----------	-------------------------

1. 基本方針
『良いケア・良い職場・良い経営をみんなの力で創る』

2. 重点目標
(1) 自分の持てる力を活用して、安心して自分らしい生活を継続できるよう支援する
(2) 社会参加・社会交流の機会を通して、地域で暮らす楽しみとつながりを感じることができるように支援する
(3) 適正利益の確保

3. 事業所(課)における取組み

No.	重点目標との運動	取組み事項	取組み内容	新規／継続		担当者	補佐
				主査	継続		
1	(1) 生活支援ながらびに状況把握サービスの提供		①入居者一人ひとりに必要なサービス(介護保険サービス・有料サービスなど)を見極め、入居者・家族への提案や相談、関係各所との連携を速やかに行う ②入居者・家族同士と職員が相互に意見を交換できる機会を設ける(年1回)	継続	佐藤	米澤	
2	(1) 入居者の健康管理		①入居者へ向けた健康講座の実施(月1回、15分程度) ②アセスメントを徹底し、既往歴や現病歴から起こりうるリスクを念頭に置いて日々の体調確認を行う ③受診や服薬状況などを把握し、必要に応じて主治医や訪問看護との連携を図る ④目標年間入院延べ人数10名以内、目標年間入院延べ日数150日以内	継続	佐藤	米澤	
3	(1) 安全で美味しい食事の提供		①食中毒予防対策を厳守し、安全な食事を提供する ②入居者の摂食状況を確認し、変化に迅速に対応する ③入居者の嗜好を取り入れた季節感のある食事、行事食の計画・実施。満足度調査による評価の実施	継続	栄養士	佐藤	
4	(1) 心身機能の維持向上と日常生活の活性化		①指導士やサポートの協力を得ながらハリハリ体操教室・ふまねっと教室を実施し、交流を楽しみながら心身機能の維持向上を図る ②併設のフィットネス俱乐部の利用啓発	継続	佐藤	米澤	
5	(1) 安全で過ごしやすい環境づくり		①共有スペースの清掃・整理整頓と、植物に囲まれ潤いのある季節感を感じる生活環境づくり ②施設内設備の点検及び定期的な除雪作業の実施 ③冬期間の計画的な除雪作業の実施	継続	佐藤	米澤	

3. 事業所(課)における取組み

No.	重点目標 との連動	取組み事項	取組み内容	新規／継続	担当者 主査	担当者 補佐
6	(2)	役割のある暮らしの支援	<p>①入居者の有する能力に応じた役割を選定し、声がけをはじめ掲示板や回覧を通して活動への参加を促す</p> <p>②日々の中で入居者が自発的に活動に取り組めるよう、レクリエーションや行事を計画し、実施する</p> <p>③入居者の喜びや楽しみにつながるレクリエーションや行事を準備する</p>	継続	佐藤	米澤
7	(3)	適正利益の確保	<p>①満室8名を維持する(H31～R元年度 18名入居) 目標稼働率97% (17.5戸)、目標事業収益23,936,000円</p> <p>②黒川町内・黒川市内の地域包括支援センターを訪問し、待機者獲得につなげる(月1回)</p> <p>③入居者募集チラシを作成し、近隣地域へ配布</p> <p>④全職員がコスト意識を持ち、消耗品費や光熱費、暖房費の節約に努める</p>	継続	佐藤	米澤

事業所名(部署)	鷹栖町ヘルパーステーションさつき苑
----------	-------------------

1. 基本方針

『良いケア・良い職場・良い経営をみんなの力で創る』

2. 重点目標

- (1) 根拠に基づく介護サービスを確実に提供するための基盤を整備する。
- (2) 地域と家族の力を活かした事業所運営の基盤を整備する。
- (3) 職業倫理を遵守し、自立支援を念頭において介護サービスを提案、提供する。
- (4) 自己課題の克服とチーム力の向上を目指し研修プログラムの充実を図る。
- (5) 効率的・安定的な事業所運営の基盤を整備する。

3. 事業所(係)における取組み

No.	重点目標 との連動	取組み事項	取組み内容	新規／継続		担当者 主査	補佐
				継続	伊藤 米澤		
1	(1)	根拠に基づくサービス提供	①丁寧なアセスメントを行い、課題・ニーズを的確に捉え、自立支援の視点から、質の高いサービスを提供する。 ②訪問後の報告を受け、次回訪問時の留意点をヘルパーに伝え、きめの細かいサービスを提供する。 ③サービス提供後の効果を把握するため、モニタリングを実施し、サービス提供の効果や変更の必要性について確認する。	継続	伊藤 米澤	伊藤 米澤	伊藤 米澤
2	(1)	サービスの内容及び提供方法の標準化	①利用者の残存能力を活かす関わりを、ヘルパーが共通理解するために、自立支援を具体化したサービス手順書と配置図を作成する。 ②定期的な同行訪問を行い、ケアの質の向上やサービス内容の見直しを図ることで業務改善を図る。 ③ヘルパー会議で支援の困難な利用者についてカンファレンスを行い、サービス提供方法の詳細について意見交換し、標準化を図る。	継続	伊藤 米澤	伊藤 米澤	伊藤 米澤
3	(2)	サービス評価と自己研鑽の取り組み	①より質の高いサービス提供ができるよう、各自が目標を立て、会議や研修を通じて個々の能力や技術の向上を図る。 ③利用者満足度調査を実施し、標準化を図る。	継続	伊藤 米澤	伊藤 米澤	伊藤 米澤
4	(2)	地域・家族との関係強化の取り組み	①ケアマネ・家族と連携して、総合記録シートを活用し、健康管理を行い、基礎体力の維持向上を図る。 ②茶話会や食事会を継続して行い、職員自身が地域を知り、学び、地域住民の潜在しているニーズを把握する。	継続	伊藤 米澤	伊藤 米澤	伊藤 米澤

No.	事業所(係)における取組み	取組み事項	取組み内容	新規／継続		担当者 補佐
				主査	継続	
5	(2)	利用者・家族と職員との交流促進	①利用者・家族と職員との繋がりを大切にし、お互いの交流を促進するため、年1回交流会を開催する。 ②入院中の利用者を見舞い、退院後の生活に向け、情報を得る。	継続	深瀬	伊藤
6	(3)	専門性と介護技術の向上	①計画的に外部研修に参加し、知識・技術の習得をはかり、事業所内で報告会を行い、内容を共有する。 ②ヘルパー会議を月1回定例で開催し、事業所内の問題解決の協議やヘルパー内のケアの統一を図ることで、サービスの質の向上を図る。 ③ヘルパー研修を通し、各自が講師を行うことで知識と技術の習得を図る。	継続	上野	深瀬
7	(3)	職場環境の改善	①面談や訪問記録を通し、業務や人間関係等、抱える問題に気付き、感情労働への配慮・精神衛生・チーム力の向上を図る。 ②書庫・事業所内の整理整頓を行い、業務効率をアップさせる。	継続	伊藤	米澤
8	(3)	組織的・総合的な安全確保の推進	①身体・精神的虐待ゼロを誓い、適切な接遇態度を身につけ安全確保に徹底することにより、注意事項の確認もれを防ぐ。 ②「業務日誌」を活用し、報告・連絡・相談を徹底することにより、注意事項の確認もれを防ぐ。	継続	米澤	上野
9	(4)	社内業務の基準化・標準化	①実績管理の責任・手順を明確にし、月末業務の効率率を上げ、請求ミスをゼロにする。 ②ヘルパー一車の管理・業務のマニュアル化を行うことで、効率的に統一した業務が行えるようにする。	継続	米澤	伊藤
10	(5)	利用者獲得のための営業・広報活動を強化する	①登録者数100人(H31, 90人)新規利用者30人(H31, 45人)月間述べ訪問回数950回(H31, 900回)を目標に掲げ毎月実績確認を行い、その都度収益増減の原因を明らかにする。	継続	米澤	上野
11	(5)	適正利益の確保	①目標収益を 40,004,702円(31年度34,398,438円)月間訪問件数950件に掲げ、加算取得・茶話会活動を展開する。目標達成に向け、会議で実績報告を行い、サービスの不足している状況がないか確認する。	継続	米澤	伊藤

事業所名（部署）	地域介護予防活動支援事業・地域リハビリテーション活動支援事業・介護予防普及啓発支援事業、法人自主事業
----------	--

1. 基本方針

基本方針(さつき会)
「良いケア・良い職場・良い経営をみんなの力を創る」

2. 重点目標

- 総合事業 基本目標(鷹栖町)
「高齢者が生涯活躍し、助け合い・支えあいによるお互いさまのまちづくり」
- (1)住民が主体となって参加し、住民が住民を支える仕組みを作り、地域に根差した「楽しい」介護予防活動を推進。
 - (2)地域における介護予防の取り組みの強化を図る。
 - (3)医学的根拠に基づいた運動指導等を実施。
 - (4)根拠に基づいた知識を住民に教育し、ヘルスリテラシーを高める。

3. 事業所における取組み

No.	重点目標 との連動	取組み事項	取組み内容	新規／継続	主査	担当者 補佐
1	(1)	① あつたかすリハビリ体操の普及 ② あつたかすリハビリ体操指導士の養成 ③ 住民主体の通いの場の立ち上げ ④ サーキットトレーニングの運営 ⑤ 学会発表 ⑥ 地域介護予防活動支援事業	① コレカラグラによる各団体での体操教室の開催、および住民主体のあつたかすリハビリ体操教室の運営 ② 体操指導士による各団体での体操教室の開催、および住民主体の通いの場の活動支援 ③ 体操指導士のための定期的なミーティングや先進地域の視察の実施 ④ あつたかすリハビリ体操指導士養成講座の開催 ⑤ ワルトニック機器、有酸素運動機器等のサーキットトレーニングでの運動指導 ⑥ コレカラグラの利用啓発のためのイベント開催(チャレンジ大会、無料体験会、男の運動教室等) ⑦ 北海道理学療法学会での成果発表	新規／継続	大河原	大矢
2	(2)	① 身体機能評価 ② 地域ケア会議への参加 ③ 包括支援センターからの評価依頼対応 ④ フレイル会議の開催 ⑤ 老人会における介護予防活動 ⑥ 学会発表 (地域リハビリテーション活動支援事業)	① 身体機能評価をコレカラグラ利用者に実施し、適切な運動内容の指導 ② 地域ケア会議への参 加 ③ 地域包括支援センターからの評価依頼対応 ④ フレイル会議の開催(理学療法士、包括支援センター、保健推進係) ⑤ 老人会に出向き、体力測定会や健康講話の実施 ⑥ 日本予防理学療法学会での成果発表	新規／継続	大矢	大河原
3	(3)	① レッドコード教室の運営 ② コレカラサポート一養成 ③ フレイル予防の啓発および指導・支援 (介護予防普及啓発支援事業)	① レッドコード教室での運動指導 ② コレカラサポート一養成講座の開催 ③ フレイルに関する情報の掲示 ④ フレイル者に対する健康教室の開催	新規／継続	大河原	大矢
4	(4)	① 介護予防に関する基本的な知識 (ヘルスリテラシー)の普及啓発活動 (法人自主事業)	① レッドコード教室にてヘルスリテラシー講座の継続 ② 健康手帳の配布および利用促進	継続	大河原	大矢

令和2年度 行事・研修予定表

資金収支予算書(当初予算)
(自)令和2年4月1日(至)令和3年3月31日

(単位:円)

勘定科目		予算額(A)	前年度予算額(B)	増減(A)-(B)	備考
事業活動による収支	介護保険事業収入	670,936,000	654,378,000	16,558,000	特養、デイ、小多機他
	老人福祉事業収入	24,093,000	23,936,000	157,000	サービス付き高齢者住宅
	その他事業収入	13,710,000	12,434,000	1,276,000	総合事業他
	経常経費寄付金収入	100,000	100,000	0	
	その他の収入	5,713,000	3,477,000	2,236,000	受入研修費、職員給食費他
	事業活動収入計(1)	714,552,000	694,325,000	20,227,000	
	人件費支出	460,883,000	447,652,000	13,231,000	人件費率64.5%
事業活動による収支	事業費支出	105,359,000	102,971,000	2,388,000	給食、介護用品、消耗器具備品他
	事務費支出	95,325,000	94,775,000	550,000	研修、修繕、広報、業務委託他
	利用者負担軽減額	488,000	811,000	△ 323,000	社会福祉法人減免
	支払利息支出	1,482,000	1,630,000	△ 148,000	
	その他の支出	970,000	2,107,000	△ 1,137,000	職員給食費他
	事業活動支出計(2)	664,507,000	649,946,000	14,561,000	
	事業活動資金収支差額(3)=(1)-(2)	50,045,000	44,379,000	5,666,000	事業活動収支差率7%
施設整備等による収支	施設整備等補助金収入	19,830,000		19,830,000	非常用発電装置整備交付金他
	施設整備等収入計(4)	19,830,000		19,830,000	
	設備資金借入金元金償還支出	13,769,000	16,429,000	△ 2,660,000	ぬくもりの家えん、たかほ
	固定資産取得支出	27,348,000	6,930,000	20,418,000	非常用発電装置整備費他
	施設整備等支出計(5)	41,117,000	23,359,000	17,758,000	
	施設整備等資金収支差額(6)=(4)-(5)	△ 21,287,000	△ 23,359,000	2,072,000	
	その他活動による収支				
その他の活動による収支	積立資産取崩収入	3,761,000	2,500,000	1,261,000	退職給付支出引当資産取崩収入
	拠点区分間繰入金収入	18,817,000		18,817,000	法人本部・総務課人件費他
	サービス区分間繰入金収入		1,009,000	△ 1,009,000	
	その他の活動収入計(7)	22,578,000	3,509,000	19,069,000	
	積立資産支出	8,054,000	8,208,000	△ 154,000	退職給付支出引当資産支出
	拠点区分間繰入金支出	18,817,000		18,817,000	法人本部・総務課人件費他
	サービス区分間繰入金支出		1,009,000	△ 1,009,000	
その他の活動による収支	その他の活動支出計(8)	26,871,000	9,217,000	17,654,000	
	その他の活動資金収支差額(9)=(7)-(8)	△ 4,293,000	△ 5,708,000	1,415,000	
予備費支出(10)					
当期資金収支差額合計(11)=(3)+(6)+(9)-(10)		24,465,000	15,312,000	9,153,000	当期資金収支差率3.4%

前期末支払資金残高(12)	258,390,759	215,510,263	42,880,496	
当期末支払資金残高(11)+(12)	282,855,759	230,822,263	52,033,496	

○ 当初予算編成のポイント

1 事業活動収入計	714,552 千円 (前年比+20,227 千円)
(ア) 介護保険収入額	670,936 千円 (前年比+16,558 千円)
(積算根拠)	
① 特養ホーム鷹栖さつき苑 (定員 50 名) ……稼働率 97% (97%)	
② ショートステイ (定員 10 名) ………………稼働率 90% (90%)	
③ デイセンター (定員 30 名) …………1 日の平均利用者数 24 名 (24 名)	
④ 介護センター (ケアマネ 5 名) ……1か月の平均利用者 137 名 (135 名)	
⑤ グループホーム (定員 18 名) ………………稼働率 97% (97%)	
⑥ 小規模なごみの家 (定員 25 名) …………1か月の平均利用者 22.5 名 (19.0 名)	
⑦ 特養ホームぬくもりの家えん (定員 20 名) …稼働率 97% (97%)	
⑧ 小規模ぬくもりの家えん (定員 25 名) ·1か月の平均利用者 23.5 名 (23.5 名)	
⑨ サ高住ぬくもりの家たかほ (定員 18 名) ·1か月の平均入居者 17.5 名 (17.5)	
⑩ ヘルパーステーション (ヘルパー 10 名) ·1か月の平均訪問件数 850 件 (800)	
(イ) 介護職員処遇改善加算・介護職員等特定処遇改善加算収入	56,269 千円
(ウ) 鷹栖町総合事業関係 (地域リハ、生活支援コーディネーター等)	11,121 千円
2 事業活動支出計	664,507 千円 (前年比+14,561 千円)
(ア) 総人件費	460,883 千円 (前年比+13,231 千円)
(イ) 総人件費率	64.5% (前年比±0.0%)
(ウ) 人件費増加内容	13,231 千円
① 定期昇給分 (正職員実質昇給率 1.62%、1人平均 3,428 円)	1,544 千円
② 賞与増加分 (対象者 89 名)	7,503 千円
③ 非常勤職員給与増加分 (対象者 56 名)	663 千円
④ 退職給付費・法定福利費増加分	3,521 千円
(エ) 時間外手当	5,383 千円 (前年比-4,978 千円)
(オ) 業務委託に係る人件費 (給食、清掃、洗濯、当直等)	23,907 千円
(カ) 総人件費+業務委託に係る人件費	489,014 千円 (総人件費率 67.9%)
(キ) 介護職員処遇改善手当・介護職員等特定処遇改善手当	11,765 千円
(ク) 事業費・事務費	200,684 千円 (前年比+2,938 千円)
(ケ) 建物・設備の修繕費	3,982 千円 (前年比-2,327 千円)
(コ) 外国人介護福祉士人材育成事業負担金 (4名 1年分)	1,000 千円 (+500 千円)
3 施設整備等による収入計	19,830 千円 (前年比+19,830 千円)
(ア) 非常用電源装置整備補助金 (なごみの家、ぬくもりの家えん)	18,930 千円
(イ) 介護ロボット補助金 (さつき苑、なごみの家、ぬくもりの家えん)	900 千円
4 施設整備等による支出計	41,117 千円 (前年比+17,758 千円)
(ア) 非常用発電装置整備費・介護ロボット整備費	24,850 千円
(イ) 借入金元金償還支出	13,769 千円 (前年比-2,660 千円)
5 当期資金収支差額合計	24,465 千円 (収支差率 3.4%)
目標収支差額	35,728 千円 (収支差率 5.0%)
差	-11,263 千円 (-1.6%)

令和2年度当初予算概況

1. 法人全体

単位:千円				
事業活動収入	本年度当初予算 714,552	前年度度当初予算 694,325	増減 20,227	備考
その他の収入	42,408	3,509	38,899	
人件費	460,883	447,652	13,231	64.5%
その他の支出	271,612	234,870	36,742	
				前年度人件費率 64.5%
				目標 収支差率 5%
				差異 35,728 -11,263

※人件費率に、調理業務・清掃業務等の委託に関わる人件費は含まない

2. 本部

単位:千円				
事業活動収入	本年度当初予算 7,622	前年度度当初予算 4,920	増減 2,702	
その他の収入	18,857	0	18,857	
人件費	19,693	4,625	15,068	
その他の支出	6,356	3,525	2,831	
				目標 収支差率 5%
				差異 1,324 -894

令和2年度当初予算概況

3. 特別養護老人ホーム鷹栖さつき苑

単位:千円

	本年度当初予算	前年度度当初予算	増減	備考
事業活動収入	209,253	210,121	-868	稼働率97%
その他の収入	643	1,250	-607	
人件費	108,141	116,445	-8,304	51.7%
その他の支出	95,746	92,095	3,651	
				目標 収支差率 5%
				差異
				10,463 -4,454

4. ショートステイさつき苑

単位:千円

	本年度当初予算	前年度度当初予算	増減	備考
事業活動収入	34,326	32,998	1,328	稼働率90%
その他の収入	146	0	146	
人件費	30,343	20,315	10,028	88.4%
その他の支出	1,854	10,723	-8,869	
				目標 収支差率 5%
				差異
				1,716 559

【鷹栖さつき苑拠点合計】

単位:千円

	本年度当初予算	前年度度当初予算	増減	備考
事業活動収入	243,579	241,934	460	
その他の収入	789	2,435	-461	
人件費	138,484	136,760	1,724	56.9%
その他の支出	97,600	102,818	-5,218	
				目標 収支差率 5%
				差異
				12,179 -3,895

令和2年度当初予算概況

5. デイサービスセンターはぴねす

単位:千円

	本年度当初予算	前年度度当初予算	増減	備考
事業活動収入	60,463	60,376	87	1日24名
その他の収入	1,553	0	1,553	
人件費	37,243	37,425	-182	61.6%
その他の支出	20,142	20,196	-54	
				目標 収支差率 5%
				3,023 1,608

6. 介護センターさつき苑

単位:千円

	本年度当初予算	前年度度当初予算	増減	備考
事業活動収入	22,788	21,736	1,052	月138名
その他の収入	0	0	0	
人件費	21,702	20,841	861	95.2%
その他の支出	3,243	2,551	692	
				目標 収支差率 5%
				1,139 -3,296

【在宅支援拠点合計】

単位:千円

	本年度当初予算	前年度度当初予算	増減	備考
事業活動収入	83,251	81,590	1,610	
その他の収入	1,553	522	544	
人件費	58,945	58,266	1,551	70.8%
その他の支出	23,385	22,747	-309	
				目標 収支差率 5%
				4,163 -1,689

令和2年度当初予算概況

7. 多機能型グループホーム鷹栖なごみの家

単位:千円

	本年度当初予算	前年度度当初予算	増減	備考
事業活動収入	83,403	81,219	2,184	稼働率97%
その他の収入	9,033	500	8,533	
人件費	58,710	57,443	1,267	70.4%
その他の支出	32,708	22,162	10,546	
				目標 収支差率 5%
				4,170 -3,152

8. 小規模多機能ホーム鷹栖なごみの家

単位:千円

	本年度当初予算	前年度度当初予算	増減	備考
事業活動収入	65,399	61,622	3,777	月22.5名
その他の収入	0	0	0	
人件費	45,343	48,125	-2,782	69.3%
その他の支出	14,014	10,026	3,988	
				目標 収支差率 5%
				3,270 3,488

【鷹栖なごみの家拠点合計】

単位:千円

	本年度当初予算	前年度度当初予算	増減	備考
事業活動収入	100,516	142,831	5,961	
その他の収入	9,033	760	8,533	
人件費	104,053	100,677	-1,515	103.5%
その他の支出	46,722	37,079	14,534	
				目標 収支差率 5%
				5,026 2,750

令和2年度当初予算概況

9. 地域密着型特別養護老人ホームぬくもりの家えん

単位:千円

	本年度当初予算	前年度度当初予算	増減	備考
事業活動収入	100,540	100,626	-86	稼働率97%
その他の収入	11,500	250	11,250	
人件費	65,000	63,751	1,249	64.7%
その他の支出	45,843	34,273	11,570	
				目標 収支差率 5%
				5,027 -3,830

10. 小規模多機能ホームぬくもりの家えん

単位:千円

	本年度当初予算	前年度度当初予算	増減	備考
事業活動収入	56,386	52,907	3,479	月23.5名
その他の収入	0	250	-250	
人件費	40,914	39,492	1,422	72.6%
その他の支出	14,081	13,320	761	
				目標 収支差率 5%
				2,819 -1,428

【ぬくもりの家えん拠点合計】

単位:千円

	本年度当初予算	前年度度当初予算	増減	備考
事業活動収入	156,926	152,250	3,393	
その他の収入	11,500	1,783	11,000	
人件費	105,914	103,243	2,671	67.5%
その他の支出	59,924	47,593	12,331	
				目標 収支差率 5%
				7,846 -5,258

令和2年度当初予算概況

11. サービス付き高齢者向け住宅ぬくもりの家たかほ

単位:千円

	本年度当初予算	前年度度当初予算	増減	備考
事業活動収入	27,496	27,025	471	月16.5名
その他の収入	0	1,009	-1,009	
人件費	13,338	12,466	872	48.5%
その他の支出	15,797	16,744	-947	
				目標 収支差率 5%
				差異 1,375 -3,014

12. ヘルパーステーション

単位:千円

	本年度当初予算	前年度度当初予算	増減	備考
事業活動収入	35,715	31,113	4,602	月800件
その他の収入	0	0	0	
人件費	25,218	21,587	3,631	70.6%
その他の支出	6,482	3,582	2,900	
				目標 収支差率 5%
				差異 1,786 2,229

13. 総合事業

単位:千円

	本年度当初予算	前年度度当初予算	増減	備考
事業活動収入	9,609	8,653	956	
その他の収入	0	0	0	
人件費	5,238	5,137	101	54.5%
その他の支出	4,371	3,786	585	
				目標 収支差率 5%
				差異 / /

14. 地域交流スペース運営事業

単位:千円

	本年度当初予算	前年度度当初予算	増減	備考
事業活動収入	1,512	1,009	503	
その他の収入	0	0	0	
人件費	0	0	0	
その他の支出	975	878	97	
				目標 収支差率 5%
				差異 76 461

令和2年度当初予算概況

【ぬくもりの家たかほ拠点合計】

単位:千円

	本年度当初予算	前年度度当初予算	増減	備考
事業活動収入	74,332	63,702	6,532	
その他の収入	0	5,107	-1,009	
人件費	43,794	39,190	4,604	58.9%
その他の支出	27,625	25,999	2,635	
				目標 収支差率 5%
				3,717 -804

法人本部拠点区分 資金収支予算書(当初予算)

(自)令和 2年 4月 1日(至)令和 3年 3月31日

(単位:円)

勘定科目		予算額(A)	前年度予算額(B)	増減(A)-(B)
収入	介護保険事業収入	5,252,000	4,670,000	582,000
	その他の事業収入	5,252,000	4,670,000	582,000
	受託事業収入	5,252,000	4,670,000	582,000
	経常経費寄付金収入	100,000	100,000	0
	寄付金収入	100,000	100,000	0
	その他の収入	2,310,000	150,000	2,160,000
	受入研修費収入	100,000	100,000	0
	利用者等外給食費収入	50,000	50,000	0
	雑収入	2,160,000		2,160,000
	雑収入	2,160,000		2,160,000
事業活動収入計(1)		7,662,000	4,920,000	2,742,000
事業活動による収支	人件費支出	19,693,000	4,625,000	15,068,000
	職員給料支出	14,896,000	3,160,000	11,736,000
	職員賞与支出	1,932,000	821,000	1,111,000
	法定福利費支出	2,865,000	644,000	2,221,000
	事務費支出	5,719,000	3,418,000	2,301,000
	福利厚生費支出	143,000	186,000	△43,000
	職員被服費支出	60,000	22,000	38,000
	旅費交通費支出	216,000	470,000	△254,000
	研修研究費支出	550,000		550,000
	事務消耗品費支出	162,000	3,000	159,000
支出	通信運搬費支出	65,000	16,000	49,000
	会議費支出	92,000	66,000	26,000
	広報費支出	440,000	300,000	140,000
	業務委託費支出	2,905,000	0	2,905,000
	業務委託費支出	2,905,000	0	2,905,000
	手数料支出	5,000	6,000	△1,000
	賃借料支出	82,000	83,000	△1,000
	租税公課支出	1,000	2,000	△1,000
	保守料支出	210,000		210,000
	涉外費支出	59,000	1,153,000	△1,094,000
施設整備等による収支	諸会費支出	229,000	104,000	125,000
	雑支出	500,000	1,007,000	△507,000
	雑支出	500,000	1,007,000	△507,000
	事業活動支出計(2)	25,412,000	8,043,000	17,369,000
	事業活動資金収支差額(3)=(1)-(2)	△17,750,000	△3,123,000	△14,627,000
収入	施設整備等収入計(4)			
支出	施設整備等支出計(5)			0 0
	施設整備等資金収支差額(6)=(4)-(5)			0 0
その他 の活動 による 収支	拠点区分間繰入金収入	18,817,000		18,817,000
	その他活動収入計(7)	18,817,000	0	18,817,000
支出	積立資産支出	637,000	107,000	530,000
	退職給付引当資産支出	637,000	107,000	530,000

法人本部拠点区分 資金収支予算書(当初予算)

(自)令和 2年 4月 1日(至)令和 3年 3月31日

(単位:円)

勘定科目	予算額(A)	前年度予算額(B)	増減(A)-(B)
その他の活動支出計(8)	637,000	107,000	530,000
その他の活動資金収支差額(9)=(7)-(8)	18,180,000	△107,000	18,287,000
予備費支出(10)			
当期資金収支差額合計(11)=(3)+(6)+(9)-(10)	430,000	△3,230,000	3,660,000
前期末支払資金残高(12)		4,825,000	△4,825,000
当期末支払資金残高(11)+(12)	430,000	1,595,000	△1,165,000

鷹栖さつき苑拠点区分 資金収支予算書(当初予算)

(自)令和 2年 4月 1日(至)令和 3年 3月31日

(単位:円)

勘定科目		予算額(A)	前年度予算額(B)	増減(A)-(B)
収入	介護保険事業収入	241,774,000	241,934,000	△160,000
	施設介護料収入	163,802,000	167,100,000	△3,298,000
	介護報酬収入	147,422,000	150,390,000	△2,968,000
	利用者負担金収入(一般)	16,380,000	16,710,000	△330,000
	居宅介護料収入	27,528,000	26,455,000	1,073,000
	(介護報酬収入)	24,776,000	23,810,000	966,000
	介護報酬収入	23,931,000	22,869,000	1,062,000
	介護予防報酬収入	845,000	941,000	△96,000
	(利用者負担金収入)	2,752,000	2,645,000	107,000
	介護負担金収入(一般)	2,659,000	2,541,000	118,000
	介護予防負担金収入(一般)	93,000	104,000	△11,000
	利用者等利用料収入	49,954,000	47,334,000	2,620,000
	施設サービス利用料収入	2,984,000	1,225,000	1,759,000
	食費収入(一般)	29,757,000	29,434,000	323,000
	居住費収入(一般)	17,213,000	16,675,000	538,000
	その他の事業収入	490,000	1,045,000	△555,000
	受託事業収入	490,000	1,045,000	△555,000
	その他の収入	1,805,000	1,185,000	620,000
	受入研修費収入	175,000	200,000	△25,000
	利用者等外給食費収入	621,000	685,000	△64,000
	雑収入	1,009,000	300,000	709,000
	雑収入	1,009,000	300,000	709,000
	事業活動収入計(1)	243,579,000	243,119,000	460,000
事業活動による収支	人件費支出	128,484,000	136,760,000	△8,276,000
	職員給料支出	81,370,000	86,868,000	△5,498,000
	職員賞与支出	15,606,000	13,918,000	1,688,000
	非常勤職員給与支出	14,902,000	18,058,000	△3,156,000
	退職給付支出	579,000	1,340,000	△761,000
	法定福利費支出	16,027,000	16,576,000	△549,000
	事業費支出	45,419,000	44,148,000	1,271,000
	給食費支出	17,821,000	20,150,000	△2,329,000
	介護用品費支出	5,314,000	4,647,000	667,000
	医薬品費支出		30,000	△30,000
	保健衛生費支出	1,092,000	1,185,000	△93,000
	教養娯楽費支出	2,761,000	837,000	1,924,000
	日用品費支出	640,000	538,000	102,000
	水道光熱費支出	7,648,000	7,894,000	△246,000
	燃料費支出	7,170,000	6,423,000	747,000
	消耗器具備品費支出	2,258,000	2,040,000	218,000
	保険料支出	189,000		189,000
	賃借料支出	296,000		296,000
	車輌燃料費支出	230,000	404,000	△174,000
	事務費支出	51,507,000	55,118,000	△3,611,000
	福利厚生費支出	633,000	673,000	△40,000
	職員被服費支出	270,000	150,000	120,000
	旅費交通費支出	10,000	1,350,000	△1,340,000
	研修研究費支出	700,000		700,000
	事務消耗品費支出	861,000	761,000	100,000
	印刷製本費支出	816,000	939,000	△123,000
	水道光熱費支出	1,385,000	1,431,000	△46,000
	燃料費支出	1,291,000	1,109,000	182,000
	修繕費支出	2,225,000	3,501,000	△1,276,000
	通信運搬費支出	1,228,000	1,365,000	△137,000
	会議費支出	14,000	70,000	△56,000
	広報費支出	1,373,000	1,636,000	△263,000
	業務委託費支出	34,303,000	35,114,000	△811,000

鷹栖さつき苑拠点区分 資金収支予算書(当初予算)

(自)令和 2年 4月 1日(至)令和 3年 3月31日

(単位:円)

勘定科目		予算額(A)	前年度予算額(B)	増減(A)-(B)
事業活動による収支 支出	給食委託費支出	23,202,000	23,376,000	△174,000
	寝具委託費支出	4,221,000	3,734,000	487,000
	清掃委託費支出	3,886,000	3,598,000	288,000
	業務委託費支出	2,994,000	4,406,000	△1,412,000
	手数料支出	802,000	467,000	335,000
	保険料支出	600,000	452,000	148,000
	賃借料支出	2,826,000	3,358,000	△532,000
	租税公課支出	5,000	11,000	△6,000
	保守料支出	1,100,000	1,073,000	27,000
	涉外費支出	200,000	55,000	145,000
	諸会費支出	189,000	261,000	△72,000
	車輌費支出	303,000	337,000	△34,000
	雑支出	373,000	1,005,000	△632,000
	雑支出	373,000	1,005,000	△632,000
	利用者負担軽減額	93,000	313,000	△220,000
事業活動による収支 その他の支出	その他の支出	500,000	553,000	△53,000
	利用者等外給食費支出	500,000	553,000	△53,000
	事業活動支出計(2)	226,003,000	236,892,000	△10,889,000
事業活動資金収支差額(3)=(1)-(2)		17,576,000	6,227,000	11,349,000
施設整備等による収支 収入	施設整備等補助金収入	300,000		300,000
	施設整備等補助金収入	300,000		300,000
施設整備等収入計(4)		300,000		300,000
施設整備等による収支 支出	固定資産取得支出	1,925,000		1,925,000
	器具及び備品取得支出	1,925,000		1,925,000
施設整備等支出計(5)		1,925,000		1,925,000
施設整備等資金収支差額(6)=(4)-(5)		△1,625,000		△1,625,000
その他の活動による収支 収入	積立資産取崩収入	489,000	1,250,000	△761,000
	退職給付引当資産取崩収入	489,000	1,250,000	△761,000
その他の活動収入計(7)		489,000	1,250,000	△761,000
その他の活動による収支 支出	積立資産支出	2,339,000	2,686,000	△347,000
	退職給付引当資産支出	2,339,000	2,686,000	△347,000
拠点区分間繰入金支出		5,817,000		5,817,000
その他の活動支出計(8)		8,156,000	2,686,000	5,470,000
その他の活動資金収支差額(9)=(7)-(8)		△7,667,000	△1,436,000	△6,231,000
予備費支出(10)				
当期資金収支差額合計(11)=(3)+(6)+(9)-(10)		8,284,000	4,791,000	3,493,000
前期末支払資金残高(12)		98,912,000	121,882,000	△22,970,000
当期末支払資金残高(11)+(12)		107,196,000	126,673,000	△19,477,000

特別養護老人ホーム鷹栖さつき苑サービス区分 資金収支予算書(当初予算)

(自)令和 2年 4月 1日(至)令和 3年 3月31日

(単位:円)

勘定科目		予算額(A)	前年度予算額(B)	増減(A)-(B)
収入	介護保険事業収入	207,494,000	208,980,000	△1,486,000
	施設介護料収入	163,802,000	167,100,000	△3,298,000
	介護報酬収入	147,422,000	150,390,000	△2,968,000
	利用者負担金収入(一般)	16,380,000	16,710,000	△330,000
	利用者等利用料収入	43,692,000	41,376,000	2,316,000
	施設サービス利用料収入	2,984,000	1,225,000	1,759,000
	食費収入(一般)	24,641,000	24,624,000	17,000
	居住費収入(一般)	16,067,000	15,527,000	540,000
	その他の事業収入		504,000	△504,000
	受託事業収入		504,000	△504,000
	その他の収入	1,759,000	1,141,000	618,000
	受入研修費収入	175,000	200,000	△25,000
	利用者等外給食費収入	575,000	641,000	△66,000
	雑収入	1,009,000	300,000	709,000
	雑収入	1,009,000	300,000	709,000
	事業活動収入計(1)	209,253,000	210,121,000	△868,000
事業活動による収支	人件費支出	108,141,000	116,445,000	△8,304,000
	職員給料支出	66,933,000	72,042,000	△5,109,000
	職員賞与支出	12,763,000	11,305,000	1,458,000
	非常勤職員給与支出	14,902,000	18,058,000	△3,156,000
	退職給付支出	433,000	1,340,000	△907,000
	法定福利費支出	13,110,000	13,700,000	△590,000
	事業費支出	40,555,000	39,957,000	598,000
	給食費支出	15,214,000	17,908,000	△2,694,000
	介護用品費支出	5,296,000	4,626,000	670,000
	医薬品費支出		30,000	△30,000
	保健衛生費支出	1,084,000	1,175,000	△91,000
	教養娯楽費支出	2,665,000	832,000	1,833,000
	日用品費支出	592,000	483,000	109,000
	水道光熱費支出	6,715,000	6,965,000	△250,000
	燃料費支出	6,112,000	5,567,000	545,000
	消耗器具備品費支出	2,188,000	1,967,000	221,000
	保険料支出	163,000		163,000
	賃借料支出	296,000		296,000
	車輌燃料費支出	230,000	404,000	△174,000
	事務費支出	44,952,000	49,020,000	△4,068,000
	福利厚生費支出	553,000	589,000	△36,000
	職員被服費支出	230,000	150,000	80,000
	旅費交通費支出	10,000	1,350,000	△1,340,000
	研修研究費支出	700,000		700,000
	事務消耗品費支出	782,000	698,000	84,000
	印刷製本費支出	716,000	816,000	△100,000
	水道光熱費支出	1,206,000	1,243,000	△37,000
	燃料費支出	1,104,000	935,000	169,000
	修繕費支出	2,211,000	3,500,000	△1,289,000
	通信運搬費支出	1,118,000	1,237,000	△119,000
	会議費支出	14,000	70,000	△56,000
	広報費支出	1,373,000	1,636,000	△263,000
	業務委託費支出	29,044,000	30,205,000	△1,161,000
	給食委託費支出	19,247,000	19,392,000	△145,000
	寝具委託費支出	3,611,000	3,190,000	421,000
	清掃委託費支出	3,329,000	3,312,000	17,000
	業務委託費支出	2,857,000	4,311,000	△1,454,000
	手数料支出	785,000	467,000	318,000
	保険料支出	600,000	393,000	207,000
	賃借料支出	2,507,000	3,083,000	△576,000

特別養護老人ホーム鷹栖さつき苑サービス区分 資金収支予算書(当初予算)

(自)令和 2年 4月 1日(至)令和 3年 3月31日

(単位:円)

勘定科目		予算額(A)	前年度予算額(B)	増減(A)-(B)
事業活動による収支 支出	租税公課支出	5,000	11,000	△6,000
	保守料支出	963,000	989,000	△26,000
	涉外費支出	200,000	50,000	150,000
	諸会費支出	187,000	261,000	△74,000
	車輌費支出	276,000	337,000	△61,000
	雑支出	368,000	1,000,000	△632,000
	雑支出	368,000	1,000,000	△632,000
	利用者負担軽減額	80,000	313,000	△233,000
	その他の支出	500,000	553,000	△53,000
	利用者等外給食費支出	500,000	553,000	△53,000
事業活動支出計(2)		194,228,000	206,288,000	△12,060,000
事業活動資金収支差額(3)=(1)-(2)		15,025,000	3,833,000	11,192,000
施設整備等による収支 収入	施設整備等補助金収入	300,000		300,000
	施設整備等補助金収入	300,000		300,000
	施設整備等収入計(4)	300,000		300,000
施設整備等による収支 支出	固定資産取得支出	1,925,000		1,925,000
	器具及び備品取得支出	1,925,000		1,925,000
	施設整備等支出計(5)	1,925,000		1,925,000
施設整備等資金収支差額(6)=(4)-(5)		△1,625,000		△1,625,000
その他の活動による収支 収入	積立資産取崩収入	343,000	1,250,000	△907,000
	退職給付引当資産取崩収入	343,000	1,250,000	△907,000
	その他の活動収入計(7)	343,000	1,250,000	△907,000
その他の活動による収支 支出	積立資産支出	1,917,000	2,252,000	△335,000
	退職給付引当資産支出	1,917,000	2,252,000	△335,000
	拠点区分間繰入金支出	5,817,000		5,817,000
その他の活動支出計(8)		7,734,000	2,252,000	5,482,000
その他の活動資金収支差額(9)=(7)-(8)		△7,391,000	△1,002,000	△6,389,000
予備費支出(10)				
当期資金収支差額合計(11)=(3)+(6)+(9)-(10)		6,009,000	2,831,000	3,178,000
前期末支払資金残高(12)		89,181,000	117,318,000	△28,137,000
当期末支払資金残高(11)+(12)		95,190,000	120,149,000	△24,959,000

鷹栖町ショートステイさつき苑サービス区分 資金収支予算書(当初予算)

(自)令和 2年 4月 1日(至)令和 3年 3月31日

(単位:円)

勘定科目		予算額(A)	前年度予算額(B)	増減(A)-(B)
収入	介護保険事業収入	34,280,000	32,954,000	1,326,000
	居宅介護料収入	27,528,000	26,455,000	1,073,000
	(介護報酬収入)	24,776,000	23,810,000	966,000
	介護報酬収入	23,931,000	22,869,000	1,062,000
	介護予防報酬収入	845,000	941,000	△96,000
	(利用者負担金収入)	2,752,000	2,645,000	107,000
	介護負担金収入(一般)	2,659,000	2,541,000	118,000
	介護予防負担金収入(一般)	93,000	104,000	△11,000
	利用者等利用料収入	6,262,000	5,958,000	304,000
	食費収入(一般)	5,116,000	4,810,000	306,000
	居住費収入(一般)	1,146,000	1,148,000	△2,000
	その他の事業収入	490,000	541,000	△51,000
	受託事業収入	490,000	541,000	△51,000
	その他の収入	46,000	44,000	2,000
	利用者等外給食費収入	46,000	44,000	2,000
事業活動収入計(1)		34,326,000	32,998,000	1,328,000
事業活動による 収支	人件費支出	20,343,000	20,315,000	28,000
	職員給料支出	14,437,000	14,826,000	△389,000
	職員賞与支出	2,843,000	2,613,000	230,000
	退職給付支出	146,000		146,000
	法定福利費支出	2,917,000	2,876,000	41,000
	事業費支出	4,864,000	4,191,000	673,000
	給食費支出	2,607,000	2,242,000	365,000
	介護用品費支出	18,000	21,000	△3,000
	保健衛生費支出	8,000	10,000	△2,000
	教養娯楽費支出	96,000	5,000	91,000
	日用品費支出	48,000	55,000	△7,000
	水道光熱費支出	933,000	929,000	4,000
	燃料費支出	1,058,000	856,000	202,000
	消耗器具備品費支出	70,000	73,000	△3,000
	保険料支出	26,000		26,000
	事務費支出	6,555,000	6,098,000	457,000
	福利厚生費支出	80,000	84,000	△4,000
	職員被服費支出	40,000		40,000
	事務消耗品費支出	79,000	63,000	16,000
	印刷製本費支出	100,000	123,000	△23,000
	水道光熱費支出	179,000	188,000	△9,000
	燃料費支出	187,000	174,000	13,000
	修繕費支出	14,000	1,000	13,000
	通信運搬費支出	110,000	128,000	△18,000
	業務委託費支出	5,259,000	4,909,000	350,000
	給食委託費支出	3,955,000	3,984,000	△29,000
	寝具委託費支出	610,000	544,000	66,000
	清掃委託費支出	557,000	286,000	271,000
	業務委託費支出	137,000	95,000	42,000
	手数料支出	17,000		17,000
	保険料支出		59,000	△59,000
	賃借料支出	319,000	275,000	44,000
	保守料支出	137,000	84,000	53,000
	涉外費支出		5,000	△5,000
	諸会費支出	2,000		2,000
	車輌費支出	27,000		27,000
	雑支出	5,000	5,000	0
	雑支出	5,000	5,000	0
	利用者負担軽減額	13,000		13,000
事業活動支出計(2)		31,775,000	30,604,000	1,171,000

鷹栖町ショートステイさつき苑サービス区分 資金収支予算書(当初予算)

(自)令和 2年 4月 1日(至)令和 3年 3月31日

(単位:円)

勘定科目		予算額(A)	前年度予算額(B)	増減(A)-(B)
	事業活動資金収支差額(3)=(1)-(2)	2,551,000	2,394,000	157,000
施設整備等による収支 収入				
	施設整備等収入計(4)			
施設整備等による収支 支出				
	施設整備等支出計(5)			
	施設整備等資金収支差額(6)=(4)-(5)			
その他の活動による収支 収入	積立資産取崩収入 退職給付引当資産取崩収入	146,000 146,000		146,000 146,000
	その他の活動収入計(7)	146,000		146,000
その他の活動による収支 支出	積立資産支出 退職給付引当資産支出	422,000 422,000	434,000 434,000	△12,000 △12,000
	その他の活動支出計(8)	422,000	434,000	△12,000
	その他の活動資金収支差額(9)=(7)-(8)	△276,000	△434,000	158,000
予備費支出(10)				
当期資金収支差額合計(11)=(3)+(6)+(9)-(10)	2,275,000	1,960,000	315,000	
前期末支払資金残高(12)	9,731,000	4,564,000	5,167,000	
当期末支払資金残高(11)+(12)	12,006,000	6,524,000	5,482,000	

在宅支援拠点区分 資金収支予算書(当初予算)

(自)令和 2年 4月 1日(至)令和 3年 3月31日

(単位:円)

勘定科目		予算額(A)	前年度予算額(B)	増減(A)-(B)
収入	介護保険事業収入	82,645,000	81,590,000	1,055,000
	居宅介護料収入	36,470,000	39,402,000	△2,932,000
	(介護報酬収入)	33,396,000	35,642,000	△2,246,000
	介護報酬収入	33,396,000	35,642,000	△2,246,000
	(利用者負担金収入)	3,074,000	3,760,000	△686,000
	介護負担金収入(一般)	3,074,000	3,760,000	△686,000
	居宅介護支援介護料収入	20,545,000	20,098,000	447,000
	居宅介護支援介護料収入	20,545,000	20,098,000	447,000
	介護予防・日常生活支援総合事業収入	18,114,000	15,141,000	2,973,000
	事業費収入	16,303,000	13,627,000	2,676,000
	事業負担金収入(一般)	1,811,000	1,514,000	297,000
	利用者等利用料収入	5,321,000	5,311,000	10,000
	居宅介護サービス利用料収入	390,000	380,000	10,000
	食費収入(一般)	4,931,000	4,931,000	0
	その他の事業収入	2,195,000	1,638,000	557,000
	受託事業収入	2,195,000	1,638,000	557,000
	その他の収入	606,000	522,000	84,000
	受入研修費収入	28,000		28,000
	利用者等外給食費収入	514,000	498,000	16,000
事業活動による収支	雑収入	64,000	24,000	40,000
	雑収入	64,000	24,000	40,000
事業活動収入計(1)		83,251,000	82,112,000	1,139,000
事業活動による支 出	人件費支出	58,945,000	58,266,000	679,000
	職員給料支出	31,364,000	35,855,000	△4,491,000
	職員賞与支出	7,948,000	8,388,000	△440,000
	非常勤職員給与支出	10,429,000	6,337,000	4,092,000
	退職給付支出	1,598,000	45,000	1,553,000
	法定福利費支出	7,606,000	7,641,000	△35,000
	事業費支出	5,460,000	4,164,000	1,296,000
	給食費支出	3,030,000	2,828,000	202,000
	介護用品費支出	54,000	60,000	△6,000
	医薬品費支出	31,000		31,000
	保健衛生費支出	80,000	5,000	75,000
	教養娯楽費支出	373,000	261,000	112,000
	日用品費支出	78,000	40,000	38,000
	燃料費支出	243,000		243,000
	消耗器具備品費支出	621,000	360,000	261,000
	保険料支出	69,000		69,000
	車輌燃料費支出	881,000	610,000	271,000
	事務費支出	11,950,000	12,054,000	△104,000
	福利厚生費支出	238,000	181,000	57,000
	職員被服費支出	200,000	67,000	133,000
	旅費交通費支出	40,000	335,000	△295,000
	研修研究費支出	410,000		410,000
	事務消耗品費支出	61,000	94,000	△33,000
	印刷製本費支出	264,000	245,000	19,000
	燃料費支出	116,000	307,000	△191,000
	修繕費支出	62,000		62,000
	通信運搬費支出	377,000	276,000	101,000
	会議費支出	7,000		7,000
	広報費支出	485,000	200,000	285,000
	業務委託費支出	3,366,000	3,690,000	△324,000
	給食委託費支出	3,164,000	3,192,000	△28,000
	寝具委託費支出	193,000	205,000	△12,000
	業務委託費支出	9,000	293,000	△284,000
	手数料支出	38,000		38,000

在宅支援拠点区分 資金収支予算書(当初予算)

(自)令和 2年 4月 1日(至)令和 3年 3月31日

(単位:円)

勘定科目		予算額(A)	前年度予算額(B)	増減(A)-(B)
事業活動による収支 支出	保険料支出		237,000	△237,000
	賃借料支出	4,855,000	5,882,000	△1,027,000
	租税公課支出	5,000		5,000
	保守料支出	238,000	223,000	15,000
	涉外費支出	75,000	50,000	25,000
	諸会費支出	50,000	20,000	30,000
	車輌費支出	963,000	113,000	850,000
	雑支出	100,000	134,000	△34,000
	雑支出	100,000	134,000	△34,000
	利用者負担軽減額	106,000	87,000	19,000
	その他の支出	230,000	289,000	△59,000
	利用者等外給食費支出	230,000	289,000	△59,000
	事業活動支出計(2)	76,691,000	74,860,000	1,831,000
事業活動資金収支差額(3)=(1)-(2)		6,560,000	7,252,000	△692,000
施設整備等による収支 収入	施設整備等収入計(4)			
	固定資産取得支出		4,930,000	△4,930,000
	器具及び備品取得支出		4,930,000	△4,930,000
	施設整備等支出計(5)		4,930,000	△4,930,000
施設整備等資金収支差額(6)=(4)-(5)			△4,930,000	4,930,000
その他の活動による収支 収入	積立資産取崩収入	1,553,000		1,553,000
	退職給付引当資産取崩収入	1,553,000		1,553,000
	その他の活動収入計(7)	1,553,000		1,553,000
	積立資産支出	1,139,000	1,223,000	△84,000
	退職給付引当資産支出	1,139,000	1,223,000	△84,000
	拠点区分間繰入金支出	4,500,000		4,500,000
	その他の活動支出計(8)	5,639,000	1,223,000	4,416,000
その他の活動資金収支差額(9)=(7)-(8)		△4,086,000	△1,223,000	△2,863,000
予備費支出(10)				
当期資金収支差額合計(11)=(3)+(6)+(9)-(10)		2,474,000	1,099,000	1,375,000
前期末支払資金残高(12)		11,346,000	11,222,000	124,000
当期末支払資金残高(11)+(12)		13,820,000	12,321,000	1,499,000

鷹栖町デイサービスセンターはびねすサービス区分 資金収支予算書(当初予算)

(自)令和 2年 4月 1日(至)令和 3年 3月31日

(単位:円)

勘定科目		予算額(A)	前年度予算額(B)	増減(A)-(B)
収入	介護保険事業収入	59,905,000	59,854,000	51,000
	居宅介護料収入	36,470,000	39,402,000	△2,932,000
	(介護報酬収入)	33,396,000	35,642,000	△2,246,000
	介護報酬収入	33,396,000	35,642,000	△2,246,000
	(利用者負担金収入)	3,074,000	3,760,000	△686,000
	介護負担金収入(一般)	3,074,000	3,760,000	△686,000
	介護予防・日常生活支援総合事業収入	18,114,000	15,141,000	2,973,000
	事業費収入	16,303,000	13,627,000	2,676,000
	事業負担金収入(一般)	1,811,000	1,514,000	297,000
	利用者等利用料収入	5,321,000	5,311,000	10,000
	居宅介護サービス利用料収入	390,000	380,000	10,000
	食費収入(一般)	4,931,000	4,931,000	0
	その他の収入	558,000	522,000	36,000
	受入研修費収入	28,000		28,000
	利用者等外給食費収入	485,000	498,000	△13,000
	雑収入	45,000	24,000	21,000
	雑収入	45,000	24,000	21,000
	事業活動収入計(1)	60,463,000	60,376,000	87,000
事業活動による収支	人件費支出	37,243,000	37,425,000	△182,000
	職員給料支出	16,610,000	21,297,000	△4,687,000
	職員賞与支出	4,201,000	5,101,000	△900,000
	非常勤職員給与支出	10,429,000	6,337,000	4,092,000
	退職給付支出	1,553,000		1,553,000
	法定福利費支出	4,450,000	4,690,000	△240,000
	事業費支出	5,210,000	4,164,000	1,046,000
	給食費支出	3,030,000	2,828,000	202,000
	介護用品費支出	54,000	60,000	△6,000
	医薬品費支出	31,000		31,000
	保健衛生費支出	80,000	5,000	75,000
	教養娯楽費支出	373,000	261,000	112,000
	日用品費支出	78,000	40,000	38,000
	燃料費支出	243,000		243,000
	消耗器具備品費支出	620,000	360,000	260,000
	保険料支出	53,000		53,000
	車輌燃料費支出	648,000	610,000	38,000
	事務費支出	9,461,000	9,990,000	△529,000
	福利厚生費支出	169,000	137,000	32,000
	職員被服費支出	140,000	49,000	91,000
	旅費交通費支出	10,000	305,000	△295,000
	研修研究費支出	150,000		150,000
	事務消耗品費支出	27,000	20,000	7,000
	印刷製本費支出	190,000	175,000	15,000
	燃料費支出	97,000		97,000
	修繕費支出	62,000		62,000
	通信運搬費支出	203,000	215,000	△12,000
	会議費支出	2,000		2,000
	広報費支出	485,000	200,000	285,000
	業務委託費支出	3,357,000	3,690,000	△333,000
	給食委託費支出	3,164,000	3,192,000	△28,000
	寝具委託費支出	193,000	205,000	△12,000
	業務委託費支出		293,000	△293,000
	手数料支出	37,000		37,000
	保険料支出		127,000	△127,000
	賃借料支出	3,586,000	4,688,000	△1,102,000
	租税公課支出	5,000		5,000
	保守料支出	179,000	170,000	9,000

鷹栖町デイサービスセンターはびねすサービス区分 資金収支予算書(当初予算)

(自)令和 2年 4月 1日(至)令和 3年 3月31日

(単位:円)

勘定科目		予算額(A)	前年度予算額(B)	増減(A)-(B)
事業活動による 支出	涉外費支出	15,000		15,000
	諸会費支出	48,000	20,000	28,000
	車輌費支出	599,000	74,000	525,000
	雑支出	100,000	120,000	△20,000
	雑支出	100,000	120,000	△20,000
	利用者負担軽減額	106,000	87,000	19,000
	その他の支出	230,000	289,000	△59,000
	利用者等外給食費支出	230,000	289,000	△59,000
	事業活動支出計(2)	52,250,000	51,955,000	295,000
事業活動資金収支差額(3)=(1)-(2)		8,213,000	8,421,000	△208,000
施設整備等による 収入				
	施設整備等収入計(4)			
施設整備等による 支出	固定資産取得支出		4,930,000	△4,930,000
	器具及び備品取得支出		4,930,000	△4,930,000
	施設整備等支出計(5)		4,930,000	△4,930,000
	施設整備等資金収支差額(6)=(4)-(5)		△4,930,000	4,930,000
その他の活動による 収入	積立資産取崩収入	1,553,000		1,553,000
	退職給付引当資産取崩収入	1,553,000		1,553,000
	その他の活動収入計(7)	1,553,000		1,553,000
その他の活動による 支出	積立資産支出	635,000	736,000	△101,000
	退職給付引当資産支出	635,000	736,000	△101,000
	拠点区分間繰入金支出	4,500,000		4,500,000
	その他の活動支出計(8)	5,135,000	736,000	4,399,000
その他の活動資金収支差額(9)=(7)-(8)		△3,582,000	△736,000	△2,846,000
予備費支出(10)				
当期資金収支差額合計(11)=(3)+(6)+(9)-(10)		4,631,000	2,755,000	1,876,000
前期末支払資金残高(12)		9,876,000	8,133,000	1,743,000
当期末支払資金残高(11)+(12)		14,507,000	10,888,000	3,619,000

鷹栖町介護センターさつき苑サービス区分 資金収支予算書(当初予算)

(自)令和 2年 4月 1日(至)令和 3年 3月31日

(単位:円)

勘定科目		予算額(A)	前年度予算額(B)	増減(A)-(B)
収入	介護保険事業収入	22,740,000	21,736,000	1,004,000
	居宅介護支援介護料収入	20,545,000	20,098,000	447,000
	居宅介護支援介護料収入	20,545,000	20,098,000	447,000
	その他の事業収入	2,195,000	1,638,000	557,000
	受託事業収入	2,195,000	1,638,000	557,000
	その他の収入	48,000		48,000
	利用者等外給食費収入	29,000		29,000
	雑収入	19,000		19,000
	雑収入	19,000		19,000
	事業活動収入計(1)	22,788,000	21,736,000	1,052,000
事業活動による収支 支出	人件費支出	21,702,000	20,841,000	861,000
	職員給料支出	14,754,000	14,558,000	196,000
	職員賞与支出	3,747,000	3,287,000	460,000
	退職給付支出	45,000	45,000	0
	法定福利費支出	3,156,000	2,951,000	205,000
	事業費支出	250,000		250,000
	消耗器具備品費支出	1,000		1,000
	保険料支出	16,000		16,000
	車輌燃料費支出	233,000		233,000
	事務費支出	2,489,000	2,064,000	425,000
	福利厚生費支出	69,000	44,000	25,000
	職員被服費支出	60,000	18,000	42,000
	旅費交通費支出	30,000	30,000	0
	研修研究費支出	260,000		260,000
	事務消耗品費支出	34,000	74,000	△40,000
	印刷製本費支出	74,000	70,000	4,000
	燃料費支出	19,000	307,000	△288,000
	通信運搬費支出	174,000	61,000	113,000
	会議費支出	5,000		5,000
	業務委託費支出	9,000		9,000
	業務委託費支出	9,000		9,000
	手数料支出	1,000		1,000
	保険料支出		110,000	△110,000
	賃借料支出	1,269,000	1,194,000	75,000
	保守料支出	59,000	53,000	6,000
	涉外費支出	60,000	50,000	10,000
	諸会費支出	2,000		2,000
	車輌費支出	364,000	39,000	325,000
	雑支出		14,000	△14,000
	雑支出		14,000	△14,000
事業活動支出計(2)		24,441,000	22,905,000	1,536,000
事業活動資金収支差額(3)=(1)-(2)		△1,653,000	△1,169,000	△484,000
施設整備等による収支	収入			
	施設整備等収入計(4)			
	支出			
	施設整備等支出計(5)			
施設整備等資金収支差額(6)=(4)-(5)				
収入				

鷹栖町介護センターさつき苑サービス区分 資金収支予算書(当初予算)

(自)令和 2年 4月 1日(至)令和 3年 3月31日

(単位:円)

勘定科目		予算額(A)	前年度予算額(B)	増減(A)-(B)
その他の活動による収入 その他の活動による支出	その他活動収入計(7)			
	積立資産支出	504,000	487,000	17,000
	退職給付引当資産支出	504,000	487,000	17,000
	その他活動支出計(8)	504,000	487,000	17,000
	その他の活動資金収支差額(9)=(7)-(8)	△504,000	△487,000	△17,000
	予備費支出(10)			
	当期資金収支差額合計(11)=(3)+(6)+(9)-(10)	△2,157,000	△1,656,000	△501,000
	前期末支払資金残高(12)	1,470,000	3,089,000	△1,619,000
	当期末支払資金残高(11)+(12)	△687,000	1,433,000	△2,120,000

鷹栖なごみの家拠点区分 資金収支予算書(当初予算)

(自)令和 2年 4月 1日(至)令和 3年 3月31日

(単位:円)

勘定科目		予算額(A)	前年度予算額(B)	増減(A)-(B)
収入	介護保険事業収入	148,731,000	142,831,000	5,900,000
	地域密着型介護料収入	121,996,000	118,103,000	3,893,000
	(介護報酬収入)	109,798,000	106,294,000	3,504,000
	介護報酬収入	108,074,000	105,063,000	3,011,000
	介護予防報酬収入	1,724,000	1,231,000	493,000
	(利用者負担金収入)	12,198,000	11,809,000	389,000
	介護負担金収入(一般)	12,007,000	11,673,000	334,000
	介護予防負担金収入(一般)	191,000	136,000	55,000
	利用者等利用料収入	26,735,000	24,728,000	2,007,000
	居宅介護サービス利用料収入	5,259,000	3,754,000	1,505,000
	食費収入(一般)	11,949,000	12,048,000	△99,000
	居住費収入(一般)	9,527,000	8,926,000	601,000
	その他の収入	71,000	10,000	61,000
	受入研修費収入	25,000		25,000
	利用者等外給食費収入	10,000		10,000
	雑収入	36,000	10,000	26,000
	雑収入	36,000	10,000	26,000
	事業活動収入計(1)	148,802,000	142,841,000	5,961,000
事業活動による収支	人件費支出	104,053,000	105,568,000	△1,515,000
	職員給料支出	65,329,000	68,310,000	△2,981,000
	職員賞与支出	13,934,000	11,892,000	2,042,000
	非常勤職員給与支出	9,755,000	11,203,000	△1,448,000
	退職給付支出	1,138,000	885,000	253,000
	法定福利費支出	13,897,000	13,278,000	619,000
	事業費支出	20,508,000	19,703,000	805,000
	給食費支出	7,354,000	8,202,000	△848,000
	介護用品費支出	1,312,000	1,679,000	△367,000
	保健衛生費支出	182,000	157,000	25,000
	教養娯楽費支出	1,606,000	566,000	1,040,000
	日用品費支出	299,000	590,000	△291,000
	水道光熱費支出	3,719,000	3,852,000	△133,000
	燃料費支出	2,471,000	2,530,000	△59,000
	消耗器具備品費支出	3,155,000	1,863,000	1,292,000
	保険料支出	105,000		105,000
	車輌燃料費支出	305,000	264,000	41,000
	事務費支出	9,068,000	7,741,000	1,327,000
	福利厚生費支出	482,000	444,000	38,000
	職員被服費支出	320,000	201,000	119,000
	旅費交通費支出	50,000	150,000	△100,000
	研修研究費支出	393,000		393,000
	事務消耗品費支出	228,000	176,000	52,000
	印刷製本費支出	110,000	120,000	△10,000
	水道光熱費支出	672,000	628,000	44,000
	燃料費支出	306,000	286,000	20,000
	修繕費支出	967,000	1,000,000	△33,000
	通信運搬費支出	849,000	426,000	423,000
	会議費支出	27,000	4,000	23,000
	広報費支出	176,000	406,000	△230,000
	業務委託費支出	2,119,000	1,462,000	657,000
	清掃委託費支出	961,000		961,000
	業務委託費支出	1,158,000	1,462,000	△304,000
	手数料支出	36,000	2,000	34,000
	保険料支出		306,000	△306,000
	賃借料支出	858,000	1,017,000	△159,000
	保守料支出	539,000	489,000	50,000
	涉外費支出	86,000	20,000	66,000

鷹栖なごみの家拠点区分 資金収支予算書(当初予算)

(自)令和 2年 4月 1日(至)令和 3年 3月31日

(単位:円)

勘定科目		予算額(A)	前年度予算額(B)	増減(A)-(B)
支出	諸会費支出	63,000	60,000	3,000
	車輌費支出	737,000	531,000	206,000
	雑支出	50,000	13,000	37,000
	雑支出	50,000	13,000	37,000
	支払利息支出	22,000	22,000	0
	事業活動支出計(2)	133,651,000	133,034,000	617,000
	事業活動資金収支差額(3)=(1)-(2)	15,151,000	9,807,000	5,344,000
施設整備等による収支	施設整備等補助金収入	8,030,000		8,030,000
	施設整備等補助金収入	8,030,000		8,030,000
	施設整備等収入計(4)	8,030,000		8,030,000
	設備資金借入金元金償還支出		2,660,000	△2,660,000
支出	固定資産取得支出	13,187,000		13,187,000
	建物附属設備取得支出	11,660,000		11,660,000
	器具及び備品取得支出	1,527,000		1,527,000
	施設整備等支出計(5)	13,187,000	2,660,000	10,527,000
施設整備等資金収支差額(6)=(4)-(5)		△5,157,000	△2,660,000	△2,497,000
その他の活動による収支	積立資産取崩収入	1,719,000	750,000	969,000
	退職給付引当資産取崩収入	1,719,000	750,000	969,000
	その他の活動収入計(7)	1,719,000	750,000	969,000
	積立資産支出	1,937,000	2,062,000	△125,000
支出	退職給付引当資産支出	1,937,000	2,062,000	△125,000
	拠点区分間繰入金支出	2,000,000		2,000,000
	その他の活動支出計(8)	3,937,000	2,062,000	1,875,000
その他の活動資金収支差額(9)=(7)-(8)		△2,218,000	△1,312,000	△906,000
予備費支出(10)				
当期資金収支差額合計(11)=(3)+(6)+(9)-(10)		7,776,000	5,835,000	1,941,000
前期末支払資金残高(12)		64,785,000	32,830,000	31,955,000
当期末支払資金残高(11)+(12)		72,561,000	38,665,000	33,896,000

多機能型グループホーム鷹栖なごみの家サービス区分 資金収支予算書(当初予算)

(自)令和 2年 4月 1日(至)令和 3年 3月31日

(単位:円)

勘定科目		予算額(A)	前年度予算額(B)	増減(A)-(B)
収入	介護保険事業収入	83,332,000	81,209,000	2,123,000
	地域密着型介護料収入	63,445,000	62,022,000	1,423,000
	(介護報酬収入)	57,101,000	55,820,000	1,281,000
	介護報酬収入	57,101,000	55,820,000	1,281,000
	(利用者負担金収入)	6,344,000	6,202,000	142,000
	介護負担金収入(一般)	6,344,000	6,202,000	142,000
	利用者等利用料収入	19,887,000	19,187,000	700,000
	居宅介護サービス利用料収入	4,279,000	3,579,000	700,000
	食費収入(一般)	8,380,000	8,380,000	0
	居住費収入(一般)	7,228,000	7,228,000	0
	その他の収入	71,000	10,000	61,000
	受入研修費収入	25,000		25,000
	利用者等外給食費収入	10,000		10,000
	雑収入	36,000	10,000	26,000
	雑収入	36,000	10,000	26,000
	事業活動収入計(1)	83,403,000	81,219,000	2,184,000
事業活動による収支	人件費支出	58,710,000	57,443,000	1,267,000
	職員給料支出	37,867,000	35,515,000	2,352,000
	職員賞与支出	7,639,000	6,616,000	1,023,000
	非常勤職員給与支出	4,357,000	7,243,000	△2,886,000
	退職給付支出	1,093,000	590,000	503,000
	法定福利費支出	7,754,000	7,479,000	275,000
	事業費支出	13,717,000	12,926,000	791,000
	給食費支出	5,388,000	5,512,000	△124,000
	介護用品費支出	1,147,000	1,553,000	△406,000
	保健衛生費支出	118,000	112,000	6,000
	教養娯楽費支出	954,000	255,000	699,000
	日用品費支出	199,000	494,000	△295,000
	水道光熱費支出	2,406,000	2,458,000	△52,000
	燃料費支出	1,483,000	1,565,000	△82,000
	消耗器具備品費支出	1,915,000	942,000	973,000
	保険料支出	63,000		63,000
	車輌燃料費支出	44,000	35,000	9,000
	事務費支出	5,418,000	5,445,000	△27,000
	福利厚生費支出	295,000	246,000	49,000
	職員被服費支出	200,000	130,000	70,000
	旅費交通費支出	40,000	50,000	△10,000
	研修研究費支出	256,000		256,000
	事務消耗品費支出	114,000	82,000	32,000
	印刷製本費支出	72,000	72,000	0
	水道光熱費支出	448,000	405,000	43,000
	燃料費支出	172,000	166,000	6,000
	修繕費支出	455,000	500,000	△45,000
	通信運搬費支出	567,000	297,000	270,000
	会議費支出	9,000	4,000	5,000
	広報費支出	108,000	406,000	△298,000
	業務委託費支出	1,352,000	1,443,000	△91,000
	清掃委託費支出	647,000		647,000
	業務委託費支出	705,000	1,443,000	△738,000
	手数料支出	27,000	2,000	25,000
	保険料支出		188,000	△188,000
	賃借料支出	523,000	669,000	△146,000
	保守料支出	339,000	334,000	5,000
	涉外費支出	86,000	10,000	76,000
	諸会費支出	38,000	36,000	2,000
	車輌費支出	277,000	399,000	△122,000

多機能型グループホーム鷹栖なごみの家サービス区分 資金収支予算書(当初予算)

(自)令和 2年 4月 1日(至)令和 3年 3月31日

(単位:円)

勘定科目		予算額(A)	前年度予算額(B)	増減(A)-(B)
支出	雑支出	40,000	6,000	34,000
	雑支出	40,000	6,000	34,000
	支払利息支出	22,000	22,000	0
	事業活動支出計(2)	77,867,000	75,836,000	2,031,000
事業活動資金収支差額(3)=(1)-(2)		5,536,000	5,383,000	153,000
施設整備等による収支	施設整備等補助金収入	8,030,000		8,030,000
	施設整備等補助金収入	8,030,000		8,030,000
	施設整備等収入計(4)	8,030,000		8,030,000
支出	設備資金借入金元金償還支出		2,660,000	△2,660,000
	固定資産取得支出	12,330,000		12,330,000
	建物附属設備取得支出	11,660,000		11,660,000
	器具及び備品取得支出	670,000		670,000
施設整備等支出計(5)		12,330,000	2,660,000	9,670,000
施設整備等資金収支差額(6)=(4)-(5)		△4,300,000	△2,660,000	△1,640,000
その他の活動による収支	積立資産取崩収入	1,003,000	500,000	503,000
	退職給付引当資産取崩収入	1,003,000	500,000	503,000
	その他の活動収入計(7)	1,003,000	500,000	503,000
支出	積立資産支出	1,221,000	1,109,000	112,000
	退職給付引当資産支出	1,221,000	1,109,000	112,000
	その他の活動支出計(8)	1,221,000	1,109,000	112,000
その他の活動資金収支差額(9)=(7)-(8)		△218,000	△609,000	391,000
予備費支出(10)				
当期資金収支差額合計(11)=(3)+(6)+(9)-(10)		1,018,000	2,114,000	△1,096,000
前期末支払資金残高(12)		39,202,000	25,501,000	13,701,000
当期末支払資金残高(11)+(12)		40,220,000	27,615,000	12,605,000

小規模多機能ホーム鷹栖なごみの家サービス区分 資金収支予算書(当初予算)

(自)令和 2年 4月 1日(至)令和 3年 3月31日

(単位:円)

勘定科目		予算額(A)	前年度予算額(B)	増減(A)-(B)
収入	介護保険事業収入	65,399,000	61,622,000	3,777,000
	地域密着型介護料収入	58,551,000	56,081,000	2,470,000
	(介護報酬収入)	52,697,000	50,474,000	2,223,000
	介護報酬収入	50,973,000	49,243,000	1,730,000
	介護予防報酬収入	1,724,000	1,231,000	493,000
	(利用者負担金収入)	5,854,000	5,607,000	247,000
	介護負担金収入(一般)	5,663,000	5,471,000	192,000
	介護予防負担金収入(一般)	191,000	136,000	55,000
	利用者等利用料収入	6,848,000	5,541,000	1,307,000
	居宅介護サービス利用料収入	980,000	175,000	805,000
	食費収入(一般)	3,569,000	3,668,000	△99,000
	居住費収入(一般)	2,299,000	1,698,000	601,000
	事業活動収入計(1)	65,399,000	61,622,000	3,777,000
	人件費支出	45,343,000	48,125,000	△2,782,000
事業活動による収支	職員給料支出	27,462,000	32,795,000	△5,333,000
	職員賞与支出	6,295,000	5,276,000	1,019,000
	非常勤職員給与支出	5,398,000	3,960,000	1,438,000
	退職給付支出	45,000	295,000	△250,000
	法定福利費支出	6,143,000	5,799,000	344,000
	事業費支出	6,791,000	6,777,000	14,000
	給食費支出	1,966,000	2,690,000	△724,000
	介護用品費支出	165,000	126,000	39,000
	保健衛生費支出	64,000	45,000	19,000
	教養娯楽費支出	652,000	311,000	341,000
	日用品費支出	100,000	96,000	4,000
	水道光熱費支出	1,313,000	1,394,000	△81,000
	燃料費支出	988,000	965,000	23,000
	消耗器具備品費支出	1,240,000	921,000	319,000
	保険料支出	42,000		42,000
	車両燃料費支出	261,000	229,000	32,000
	事務費支出	3,650,000	2,296,000	1,354,000
	福利厚生費支出	187,000	198,000	△11,000
	職員被服費支出	120,000	71,000	49,000
	旅費交通費支出	10,000	100,000	△90,000
	研修研究費支出	137,000		137,000
	事務消耗品費支出	114,000	94,000	20,000
	印刷製本費支出	38,000	48,000	△10,000
	水道光熱費支出	224,000	223,000	1,000
	燃料費支出	134,000	120,000	14,000
	修繕費支出	512,000	500,000	12,000
	通信運搬費支出	282,000	129,000	153,000
	会議費支出	18,000		18,000
	広報費支出	68,000		68,000
	業務委託費支出	767,000	19,000	748,000
	清掃委託費支出	314,000		314,000
	業務委託費支出	453,000	19,000	434,000
	手数料支出	9,000		9,000
	保険料支出		118,000	△118,000
	賃借料支出	335,000	348,000	△13,000
	保守料支出	200,000	155,000	45,000
	涉外費支出		10,000	△10,000
	諸会費支出	25,000	24,000	1,000
	車両費支出	460,000	132,000	328,000
	雜支出	10,000	7,000	3,000
	雜支出	10,000	7,000	3,000
	事業活動支出計(2)	55,784,000	57,198,000	△1,414,000

小規模多機能ホーム鷹栖なごみの家サービス区分 資金収支予算書(当初予算)

(自)令和 2年 4月 1日(至)令和 3年 3月31日

(単位:円)

勘定科目		予算額(A)	前年度予算額(B)	増減(A)-(B)
	事業活動資金収支差額(3)=(1)-(2)	9,615,000	4,424,000	5,191,000
施設整備等による収支	収入			
	施設整備等収入計(4)			
	固定資産取得支出 器具及び備品取得支出	857,000 857,000		857,000 857,000
	施設整備等支出計(5)	857,000		857,000
	施設整備等資金収支差額(6)=(4)-(5)	△857,000		△857,000
その他の活動による収支	収入			
	積立資産取崩収入 退職給付引当資産取崩収入	716,000 716,000	250,000 250,000	466,000 466,000
	その他の活動収入計(7)	716,000	250,000	466,000
	支出			
	積立資産支出 退職給付引当資産支出 拠点区分間繰入金支出	716,000 716,000 2,000,000	953,000 953,000	△237,000 △237,000 2,000,000
	その他の活動支出計(8)	2,716,000	953,000	1,763,000
	その他の活動資金収支差額(9)=(7)-(8)	△2,000,000	△703,000	△1,297,000
	予備費支出(10)			
	当期資金収支差額合計(11)=(3)+(6)+(9)-(10)	6,758,000	3,721,000	3,037,000
前期末支払資金残高(12)		25,583,000	7,329,000	18,254,000
当期末支払資金残高(11)+(12)		32,341,000	11,050,000	21,291,000

ぬくもりの家えん拠点区分 資金収支予算書(当初予算)

(自)令和 2年 4月 1日(至)令和 3年 3月31日

(単位:円)

勘定科目		予算額(A)	前年度予算額(B)	増減(A)-(B)
収入	介護保険事業収入	156,819,000	152,240,000	4,579,000
	地域密着型介護料収入 (介護報酬収入)	124,320,000 111,889,000	123,422,000 111,080,000	898,000 809,000
	介護報酬収入	108,912,000	108,487,000	425,000
	介護予防報酬収入 (利用者負担金収入)	2,977,000 12,431,000	2,593,000 12,342,000	384,000 89,000
	介護負担金収入(一般)	12,101,000	12,054,000	47,000
	介護予防負担金収入(一般)	330,000	288,000	42,000
	利用者等利用料収入	32,499,000	28,818,000	3,681,000
	施設サービス利用料収入	783,000	46,000	737,000
	居宅介護サービス利用料収入	1,069,000	211,000	858,000
	食費収入(一般)	13,196,000	13,090,000	106,000
	居住費収入(一般)	17,451,000	15,471,000	1,980,000
	その他の収入	107,000	1,293,000	△1,186,000
	受入研修費収入	27,000		27,000
	利用者等外給食費収入		1,163,000	△1,163,000
	雑収入	80,000	130,000	△50,000
	雑収入	80,000	130,000	△50,000
	事業活動収入計(1)	156,926,000	153,533,000	3,393,000
事業活動による収支	人件費支出	105,914,000	103,243,000	2,671,000
	職員給料支出	63,960,000	62,579,000	1,381,000
	職員賞与支出	14,164,000	12,090,000	2,074,000
	非常勤職員給与支出	14,603,000	15,099,000	△496,000
	退職給付支出	225,000	724,000	△499,000
	法定福利費支出	12,962,000	12,751,000	211,000
	事業費支出	23,166,000	23,338,000	△172,000
	給食費支出	8,938,000	9,855,000	△917,000
	介護用品費支出	2,115,000	1,806,000	309,000
	医薬品費支出		10,000	△10,000
	保健衛生費支出	172,000	159,000	13,000
	教養娯楽費支出	2,047,000	848,000	1,199,000
	日用品費支出	277,000	328,000	△51,000
	水道光熱費支出	3,275,000	3,963,000	△688,000
	燃料費支出	2,846,000	2,964,000	△118,000
	消耗器具備品費支出	2,363,000	3,096,000	△733,000
	保険料支出	116,000		116,000
	賃借料支出	652,000		652,000
	車輌燃料費支出	365,000	309,000	56,000
	事務費支出	10,250,000	10,803,000	△553,000
支出	福利厚生費支出	533,000	453,000	80,000
	職員被服費支出	270,000	325,000	△55,000
	旅費交通費支出	20,000	540,000	△520,000
	研修研究費支出	530,000	14,000	516,000
	事務消耗品費支出	201,000	209,000	△8,000
	印刷製本費支出	189,000	146,000	43,000
	水道光熱費支出	1,347,000	681,000	666,000
	燃料費支出	362,000	454,000	△92,000
	修繕費支出	728,000	1,808,000	△1,080,000
	通信運搬費支出	593,000	796,000	△203,000
	会議費支出	20,000		20,000
	広報費支出	266,000	252,000	14,000
	業務委託費支出	1,555,000	1,584,000	△29,000
	寝具委託費支出		594,000	△594,000
	清掃委託費支出	853,000		853,000
	業務委託費支出	702,000	990,000	△288,000
	手数料支出	97,000	285,000	△188,000

ぬくもりの家えん拠点区分 資金収支予算書(当初予算)

(自)令和 2年 4月 1日(至)令和 3年 3月31日

(単位:円)

勘定科目		予算額(A)	前年度予算額(B)	増減(A)-(B)
事業活動による支出	保険料支出		367,000	△367,000
	賃借料支出	1,586,000	1,872,000	△286,000
	保守料支出	520,000	494,000	26,000
	涉外費支出	185,000	25,000	160,000
	諸会費支出	103,000	78,000	25,000
	車輌費支出	927,000	128,000	799,000
	雑支出	218,000	292,000	△74,000
	雑支出	218,000	292,000	△74,000
	利用者負担軽減額	289,000	411,000	△122,000
	支払利息支出	1,330,000	1,480,000	△150,000
	その他の支出		959,000	△959,000
	利用者等外給食費支出		959,000	△959,000
	事業活動支出計(2)	140,949,000	140,234,000	715,000
事業活動資金収支差額(3)=(1)-(2)		15,977,000	13,299,000	2,678,000
施設整備等による収入	施設整備等補助金収入	11,500,000		11,500,000
	施設整備等補助金収入	11,500,000		11,500,000
	施設整備等収入計(4)	11,500,000		11,500,000
その他の活動による収支	設備資金借入金元金償還支出	8,770,000	8,770,000	0
	固定資産取得支出	12,236,000		12,236,000
	建物附属設備取得支出	11,220,000		11,220,000
	器具及び備品取得支出	1,016,000		1,016,000
	施設整備等支出計(5)	21,006,000	8,770,000	12,236,000
施設整備等資金収支差額(6)=(4)-(5)		△9,506,000	△8,770,000	△736,000
その他の活動による支出	積立資産取崩収入		500,000	△500,000
	退職給付引当資産取崩収入		500,000	△500,000
	その他の活動収入計(7)		500,000	△500,000
予備費支出(10)	積立資産支出	1,883,000	1,832,000	51,000
	退職給付引当資産支出	1,883,000	1,832,000	51,000
	拠点区分間繰入金支出	2,000,000		2,000,000
	その他の活動支出計(8)	3,883,000	1,832,000	2,051,000
その他の活動資金収支差額(9)=(7)-(8)		△3,883,000	△1,332,000	△2,551,000
当期資金収支差額合計(11)=(3)+(6)+(9)-(10)		2,588,000	3,197,000	△609,000
前期末支払資金残高(12)		67,529,000	34,838,000	32,691,000
当期末支払資金残高(11)+(12)		70,117,000	38,035,000	32,082,000

地域密着型特養ぬくもりの家えんサービス区分 資金収支予算書(当初予算)

(自)令和 2年 4月 1日(至)令和 3年 3月31日

(単位:円)

勘定科目		予算額(A)	前年度予算額(B)	増減(A)-(B)
収入	介護保険事業収入	100,433,000	99,807,000	626,000
	地域密着型介護料収入	75,562,000	75,971,000	△409,000
	(介護報酬収入)	68,006,000	68,374,000	△368,000
	介護報酬収入	68,006,000	68,374,000	△368,000
	(利用者負担金収入)	7,556,000	7,597,000	△41,000
	介護負担金収入(一般)	7,556,000	7,597,000	△41,000
	利用者等利用料収入	24,871,000	23,836,000	1,035,000
	施設サービス利用料収入	783,000	46,000	737,000
	食費収入(一般)	9,885,000	9,841,000	44,000
	居住費収入(一般)	14,203,000	13,949,000	254,000
	その他の収入	107,000	819,000	△712,000
	受入研修費収入	27,000		27,000
	利用者等外給食費収入		689,000	△689,000
	雑収入	80,000	130,000	△50,000
	雑収入	80,000	130,000	△50,000
	事業活動収入計(1)	100,540,000	100,626,000	△86,000
事業活動による収支	人件費支出	65,000,000	63,751,000	1,249,000
	職員給料支出	38,714,000	37,988,000	726,000
	職員賞与支出	8,568,000	7,098,000	1,470,000
	非常勤職員給与支出	9,767,000	10,595,000	△828,000
	退職給付支出	135,000	429,000	△294,000
	法定福利費支出	7,816,000	7,641,000	175,000
	事業費支出	16,774,000	16,990,000	△216,000
	給食費支出	6,630,000	7,184,000	△554,000
	介護用品費支出	2,103,000	1,786,000	317,000
	医薬品費支出		10,000	△10,000
	保健衛生費支出	150,000	135,000	15,000
	教養娯楽費支出	1,136,000	441,000	695,000
	日用品費支出	227,000	252,000	△25,000
	水道光熱費支出	2,146,000	2,581,000	△435,000
	燃料費支出	1,850,000	1,944,000	△94,000
	消耗器具備品費支出	1,811,000	2,575,000	△764,000
	保険料支出	74,000		74,000
	賃借料支出	522,000		522,000
	車輌燃料費支出	125,000	82,000	43,000
	事務費支出	6,995,000	8,037,000	△1,042,000
	福利厚生費支出	352,000	295,000	57,000
	職員被服費支出	170,000	254,000	△84,000
	旅費交通費支出	10,000	400,000	△390,000
	研修研究費支出	400,000	14,000	386,000
	事務消耗品費支出	150,000	100,000	50,000
	印刷製本費支出	126,000	95,000	31,000
	水道光熱費支出	864,000	450,000	414,000
	燃料費支出	230,000	323,000	△93,000
	修繕費支出	517,000	1,500,000	△983,000
	通信運搬費支出	432,000	542,000	△110,000
	会議費支出	12,000		12,000
	広報費支出	198,000	252,000	△54,000
	業務委託費支出	1,359,000	1,364,000	△5,000
	寝具委託費支出		594,000	△594,000
	清掃委託費支出	853,000		853,000
	業務委託費支出	506,000	770,000	△264,000
	手数料支出	90,000	285,000	△195,000
	保険料支出		206,000	△206,000
	賃借料支出	1,000,000	1,187,000	△187,000
	保守料支出	358,000	370,000	△12,000

地域密着型特養ぬくもりの家えんサービス区分 資金収支予算書(当初予算)

(自)令和 2年 4月 1日(至)令和 3年 3月31日

(単位:円)

勘定科目		予算額(A)	前年度予算額(B)	増減(A)-(B)
事業活動による収支 支出	涉外費支出	165,000	25,000	140,000
	諸会費支出	78,000	78,000	0
	車輌費支出	290,000	36,000	254,000
	雑支出	194,000	261,000	△67,000
	雑支出	194,000	261,000	△67,000
	利用者負担軽減額	180,000	239,000	△59,000
	支払利息支出	851,000	1,036,000	△185,000
	その他の支出		635,000	△635,000
	利用者等外給食費支出		635,000	△635,000
	事業活動支出計(2)	89,800,000	90,688,000	△888,000
事業活動資金収支差額(3)=(1)-(2)		10,740,000	9,938,000	802,000
施設整備等による収支 収入	施設整備等補助金収入	11,500,000		11,500,000
	施設整備等補助金収入	11,500,000		11,500,000
	施設整備等収入計(4)	11,500,000		11,500,000
設備資金借入金元金償還支出 支出	設備資金借入金元金償還支出	6,139,000	6,139,000	0
	固定資産取得支出	11,890,000		11,890,000
	建物附属設備取得支出	11,220,000		11,220,000
	器具及び備品取得支出	670,000		670,000
	施設整備等支出計(5)	18,029,000	6,139,000	11,890,000
施設整備等資金収支差額(6)=(4)-(5)		△6,529,000	△6,139,000	△390,000
その他の活動による収支 収入	積立資産取崩収入		250,000	△250,000
	退職給付引当資産取崩収入		250,000	△250,000
	その他の活動収入計(7)		250,000	△250,000
活動による収支 支出	積立資産支出	1,014,000	1,197,000	△183,000
	退職給付引当資産支出	1,014,000	1,197,000	△183,000
	拠点区分間繰入金支出	2,000,000		2,000,000
	その他の活動支出計(8)	3,014,000	1,197,000	1,817,000
その他の活動資金収支差額(9)=(7)-(8)		△3,014,000	△947,000	△2,067,000
予備費支出(10)				
当期資金収支差額合計(11)=(3)+(6)+(9)-(10)		1,197,000	2,852,000	△1,655,000
前期末支払資金残高(12)		45,026,000	28,304,000	16,722,000
当期末支払資金残高(11)+(12)		46,223,000	31,156,000	15,067,000

小規模多機能ホームぬくもりの家えんサービス区分 資金収支予算書(当初予算)

(自)令和 2年 4月 1日(至)令和 3年 3月31日

(単位:円)

勘定科目		予算額(A)	前年度予算額(B)	増減(A)-(B)
収入	介護保険事業収入	56,386,000	52,433,000	3,953,000
	地域密着型介護料収入	48,758,000	47,451,000	1,307,000
	(介護報酬収入)	43,883,000	42,706,000	1,177,000
	介護報酬収入	40,906,000	40,113,000	793,000
	介護予防報酬収入	2,977,000	2,593,000	384,000
	(利用者負担金収入)	4,875,000	4,745,000	130,000
	介護負担金収入(一般)	4,545,000	4,457,000	88,000
	介護予防負担金収入(一般)	330,000	288,000	42,000
	利用者等利用料収入	7,628,000	4,982,000	2,646,000
	居宅介護サービス利用料収入	1,069,000	211,000	858,000
	食費収入(一般)	3,311,000	3,249,000	62,000
	居住費収入(一般)	3,248,000	1,522,000	1,726,000
	その他の収入		474,000	△474,000
	利用者等外給食費収入		474,000	△474,000
事業活動収入計(1)		56,386,000	52,907,000	3,479,000
事業活動による収支	人件費支出	40,914,000	39,492,000	1,422,000
	職員給料支出	25,246,000	24,591,000	655,000
	職員賞与支出	5,596,000	4,992,000	604,000
	非常勤職員給与支出	4,836,000	4,504,000	332,000
	退職給付支出	90,000	295,000	△205,000
	法定福利費支出	5,146,000	5,110,000	36,000
	事業費支出	6,392,000	6,348,000	44,000
	給食費支出	2,308,000	2,671,000	△363,000
	介護用品費支出	12,000	20,000	△8,000
	保健衛生費支出	22,000	24,000	△2,000
	教養娯楽費支出	911,000	407,000	504,000
	日用品費支出	50,000	76,000	△26,000
	水道光熱費支出	1,129,000	1,382,000	△253,000
	燃料費支出	996,000	1,020,000	△24,000
	消耗器具備品費支出	552,000	521,000	31,000
	保険料支出	42,000		42,000
	賃借料支出	130,000		130,000
	車輌燃料費支出	240,000	227,000	13,000
	事務費支出	3,255,000	2,766,000	489,000
	福利厚生費支出	181,000	158,000	23,000
	職員被服費支出	100,000	71,000	29,000
	旅費交通費支出	10,000	140,000	△130,000
	研修研究費支出	130,000		130,000
	事務消耗品費支出	51,000	109,000	△58,000
	印刷製本費支出	63,000	51,000	12,000
	水道光熱費支出	483,000	231,000	252,000
	燃料費支出	132,000	131,000	1,000
	修繕費支出	211,000	308,000	△97,000
	通信運搬費支出	161,000	254,000	△93,000
	会議費支出	8,000		8,000
	広報費支出	68,000		68,000
	業務委託費支出	196,000	220,000	△24,000
	業務委託費支出	196,000	220,000	△24,000
	手数料支出	7,000		7,000
	保険料支出		161,000	△161,000
	賃借料支出	586,000	685,000	△99,000
	保守料支出	162,000	124,000	38,000
	涉外費支出	20,000		20,000
	諸会費支出	25,000		25,000
	車輌費支出	637,000	92,000	545,000
	雑支出	24,000	31,000	△7,000

小規模多機能ホームぬくもりの家えんサービス区分 資金収支予算書(当初予算)

(自)令和 2年 4月 1日(至)令和 3年 3月31日

(単位:円)

勘定科目		予算額(A)	前年度予算額(B)	増減(A)-(B)
支出	雑支出	24,000	31,000	△7,000
	利用者負担軽減額	109,000	172,000	△63,000
	支払利息支出	479,000	444,000	35,000
	その他の支出		324,000	△324,000
	利用者等外給食費支出		324,000	△324,000
	事業活動支出計(2)	51,149,000	49,546,000	1,603,000
事業活動資金収支差額(3)=(1)-(2)		5,237,000	3,361,000	1,876,000
施設整備等による収支	収入			
	施設整備等収入計(4)			
	設備資金借入金元金償還支出	2,631,000	2,631,000	0
	固定資産取得支出	346,000		346,000
	器具及び備品取得支出	346,000		346,000
	施設整備等支出計(5)	2,977,000	2,631,000	346,000
施設整備等資金収支差額(6)=(4)-(5)		△2,977,000	△2,631,000	△346,000
その他の活動による収支	収入			
	積立資産取崩収入		250,000	△250,000
	退職給付引当資産取崩収入		250,000	△250,000
	その他の活動収入計(7)		250,000	△250,000
	積立資産支出	869,000	635,000	234,000
	退職給付引当資産支出	869,000	635,000	234,000
その他の活動支出計(8)		869,000	635,000	234,000
その他の活動資金収支差額(9)=(7)-(8)		△869,000	△385,000	△484,000
予備費支出(10)				
当期資金収支差額合計(11)=(3)+(6)+(9)-(10)		1,391,000	345,000	1,046,000
前期末支払資金残高(12)		22,503,000	6,534,000	15,969,000
当期末支払資金残高(11)+(12)		23,894,000	6,879,000	17,015,000

ぬくもりの家たかほ拠点区分 資金収支予算書(当初予算)

(自)令和 2年 4月 1日(至)令和 3年 3月31日

(単位:円)

勘定科目		予算額(A)	前年度予算額(B)	増減(A)-(B)
収入	介護保険事業収入	35,715,000	31,113,000	4,602,000
	居宅介護料収入	26,655,000	26,017,000	638,000
	(介護報酬収入)	23,990,000	23,416,000	574,000
	介護報酬収入	23,990,000	23,416,000	574,000
	(利用者負担金収入)	2,665,000	2,601,000	64,000
	介護負担金収入(一般)	2,665,000	2,601,000	64,000
	介護予防・日常生活支援総合事業収入	9,060,000	5,096,000	3,964,000
	事業費収入	8,160,000	4,587,000	3,573,000
	事業負担金収入(一般)	900,000	509,000	391,000
	老人福祉事業収入	24,093,000	23,936,000	157,000
	その他の事業収入	24,093,000	23,936,000	157,000
	管理費収入	16,012,000	15,855,000	157,000
	その他の事業収入	8,081,000	8,081,000	0
	その他事業収入	13,710,000	12,434,000	1,276,000
	その他の事業収入	13,710,000	12,434,000	1,276,000
	受託事業収入	13,710,000	12,434,000	1,276,000
	その他の収入	814,000	317,000	497,000
	利用者等外給食費収入	101,000	72,000	29,000
	雑収入	713,000	245,000	468,000
	雑収入	713,000	245,000	468,000
事業活動収入計(1)		74,332,000	67,800,000	6,532,000
事業活動による収支	人件費支出	43,794,000	39,190,000	4,604,000
	職員給料支出	19,133,000	17,691,000	1,442,000
	職員賞与支出	4,588,000	3,565,000	1,023,000
	非常勤職員給与支出	15,038,000	13,367,000	1,671,000
	退職給付支出	135,000	135,000	0
	法定福利費支出	4,900,000	4,432,000	468,000
	事業費支出	10,806,000	11,618,000	△812,000
	給食費支出	4,564,000	5,175,000	△611,000
	保健衛生費支出	132,000	109,000	23,000
	教養娯楽費支出	1,000	53,000	△52,000
	日用品費支出	53,000	139,000	△86,000
	水道光熱費支出	3,496,000	3,424,000	72,000
	燃料費支出	1,050,000	1,054,000	△4,000
	消耗器具備品費支出	681,000	752,000	△71,000
	保険料支出	37,000		37,000
	賃借料支出	29,000	29,000	0
	車輌燃料費支出	220,000	154,000	66,000
	旅費交通費支出	159,000	268,000	△109,000
	印刷製本費支出	23,000	84,000	△61,000
	通信運搬費支出	4,000	22,000	△18,000
	広報費支出	114,000	112,000	2,000
	土地・建物賃借料支出	243,000	243,000	0
	事務費支出	6,831,000	5,641,000	1,190,000
	福利厚生費支出	294,000	138,000	156,000
	職員被服費支出	190,000	103,000	87,000
	旅費交通費支出	143,000	50,000	93,000
	研修研究費支出	267,000	110,000	157,000
	事務消耗品費支出	256,000	296,000	△40,000
	印刷製本費支出	285,000	176,000	109,000
	燃料費支出	87,000	225,000	△138,000
	修繕費支出	101,000		101,000
	通信運搬費支出	327,000	308,700	18,300
	会議費支出	2,000		2,000
	広報費支出	393,000	228,000	165,000
	業務委託費支出	813,000	1,036,000	△223,000

ぬくもりの家たかは拠点区分 資金収支予算書(当初予算)

(自)令和 2年 4月 1日(至)令和 3年 3月31日

(単位:円)

勘定科目		予算額(A)	前年度予算額(B)	増減(A)-(B)
事業活動による 支出	業務委託費支出	813,000	1,036,000	△223,000
	手数料支出	21,000		21,000
	保険料支出	18,000	81,000	△63,000
	賃借料支出	1,158,000	1,041,000	117,000
	租税公課支出	1,221,000	712,000	509,000
	保守料支出	708,000	805,300	△97,300
	涉外費支出	35,000	190,000	△155,000
	諸会費支出	27,000	23,000	4,000
	車輌費支出	300,000	43,000	257,000
	雑支出	185,000	75,000	110,000
	雑支出	185,000	75,000	110,000
	支払利息支出	130,000	128,000	2,000
	その他の支出	240,000	306,000	△66,000
	利用者等外給食費支出	200,000	306,000	△106,000
	雑支出	40,000		40,000
	雑支出	40,000		40,000
事業活動支出計(2)		61,801,000	56,883,000	4,918,000
事業活動資金収支差額(3)=(1)-(2)		12,531,000	10,917,000	1,614,000
施設整備等による 収支	施設整備等収入計(4)			
	設備資金借入金元金償還支出	4,999,000	4,999,000	0
	固定資産取得支出		2,000,000	△2,000,000
	器具及び備品取得支出		2,000,000	△2,000,000
	施設整備等支出計(5)	4,999,000	6,999,000	△2,000,000
施設整備等資金収支差額(6)=(4)-(5)		△4,999,000	△6,999,000	2,000,000
その他の活動による 収支	サービス区分間繰入金収入			1,009,000
	その他の活動収入計(7)			1,009,000
	積立資産支出	119,000	298,000	△179,000
	退職給付引当資産支出	119,000	298,000	△179,000
	拠点区分間繰入金支出	4,500,000		4,500,000
サービス区分間繰入金支出			1,009,000	△1,009,000
その他の活動支出計(8)		4,619,000	1,307,000	3,312,000
その他の活動資金収支差額(9)=(7)-(8)		△4,619,000	△298,000	△4,321,000
予備費支出(10)				
当期資金収支差額合計(11)=(3)+(6)+(9)-(10)		2,913,000	3,620,000	△707,000
前期末支払資金残高(12)		15,818,759	9,913,263	5,905,496
当期末支払資金残高(11)+(12)		18,731,759	13,533,263	5,198,496

サービス付高齢者向住宅ぬくもりの家たかほサービス区分 資金収支予算書(当初予算)

(自)令和 2年 4月 1日(至)令和 3年 3月31日

(単位:円)

勘定科目		予算額(A)	前年度予算額(B)	増減(A)-(B)
収入	老人福祉事業収入	24,093,000	23,936,000	157,000
	その他の事業収入	24,093,000	23,936,000	157,000
	管理費収入	16,012,000	15,855,000	157,000
	その他の事業収入	8,081,000	8,081,000	0
	その他事業収入	3,049,000	2,772,000	277,000
	その他の事業収入	3,049,000	2,772,000	277,000
	受託事業収入	3,049,000	2,772,000	277,000
	その他の収入	354,000	317,000	37,000
	利用者等外給食費収入	101,000	72,000	29,000
	雑収入	253,000	245,000	8,000
	雑収入	253,000	245,000	8,000
	事業活動収入計(1)	27,496,000	27,025,000	471,000
	人件費支出	13,338,000	12,466,000	872,000
	職員給料支出	3,852,000	3,626,000	226,000
事業活動による収支	職員賞与支出	920,000	857,000	63,000
	非常勤職員給与支出	7,166,000	6,635,000	531,000
	法定福利費支出	1,400,000	1,348,000	52,000
	事業費支出	8,056,000	8,696,000	△640,000
	給食費支出	4,375,000	5,023,000	△648,000
	保健衛生費支出	51,000	109,000	△58,000
	教養娯楽費支出		53,000	△53,000
	日用品費支出	44,000	19,000	25,000
	水道光熱費支出	2,372,000	2,197,000	175,000
	燃料費支出	710,000	634,000	76,000
	消耗器具備品費支出	268,000	441,000	△173,000
	保険料支出	16,000		16,000
	土地・建物賃借料支出	220,000	220,000	0
	事務費支出	2,293,000	2,502,000	△209,000
支出	福利厚生費支出	55,000	37,000	18,000
	職員被服費支出	30,000	37,000	△7,000
	旅費交通費支出	10,000	30,000	△20,000
	研修研究費支出	30,000		30,000
	事務消耗品費支出	63,000	80,000	△17,000
	印刷製本費支出	82,000	82,000	0
	燃料費支出	79,000	71,000	8,000
	通信運搬費支出	183,000	211,000	△28,000
	広報費支出	287,000	132,000	155,000
	業務委託費支出	303,000	414,000	△111,000
	業務委託費支出	303,000	414,000	△111,000
	手数料支出	4,000		4,000
	保険料支出		16,000	△16,000
	賃借料支出	343,000	325,000	18,000
収入	租税公課支出	204,000	356,000	△152,000
	保守料支出	541,000	669,000	△128,000
	涉外費支出	5,000		5,000
	車輌費支出		12,000	△12,000
	雑支出	74,000	30,000	44,000
	雑支出	74,000	30,000	44,000
	支払利息支出	130,000	128,000	2,000
	その他の支出	200,000	306,000	△106,000
	利用者等外給食費支出	200,000	306,000	△106,000
	事業活動支出計(2)	24,017,000	24,098,000	△81,000
事業活動資金収支差額(3)=(1)-(2)		3,479,000	2,927,000	552,000

サービス付高齢者向住宅ぬくもりの家たかほサービス区分 資金収支予算書(当初予算)

(自)令和 2年 4月 1日(至)令和 3年 3月31日

(単位:円)

勘定科目		予算額(A)	前年度予算額(B)	増減(A)-(B)
施設整備等による収支 収入	施設整備等収入計(4)			
	設備資金借入金元金償還支出	4,999,000	4,999,000	0
施設整備等による収支 支出	施設整備等支出計(5)	4,999,000	4,999,000	0
	施設整備等資金収支差額(6)=(4)-(5)	△4,999,000	△4,999,000	0
その他の活動による収支 収入	サービス区分間繰入金収入		1,009,000	△1,009,000
	その他の活動収入計(7)		1,009,000	△1,009,000
その他の活動による収支 支出	積立資産支出 退職給付引当資産支出	119,000 119,000	113,000 113,000	6,000 6,000
	その他の活動支出計(8)	119,000	113,000	6,000
その他の活動資金収支差額(9)=(7)-(8)		△119,000	896,000	△1,015,000
予備費支出(10)				
当期資金収支差額合計(11)=(3)+(6)+(9)-(10)		△1,639,000	△1,176,000	△463,000
前期末支払資金残高(12)		250,759	1,068,263	△817,504
当期末支払資金残高(11)+(12)		△1,388,241	△107,737	△1,280,504

鷹栖町ヘルパーステーションさつき苑サービス区分 資金収支予算書(当初予算)

(自)令和 2年 4月 1日(至)令和 3年 3月31日

(単位:円)

勘定科目		予算額(A)	前年度予算額(B)	増減(A)-(B)
収入	介護保険事業収入	35,715,000	31,113,000	4,602,000
	居宅介護料収入	26,655,000	26,017,000	638,000
	(介護報酬収入)	23,990,000	23,416,000	574,000
	介護報酬収入	23,990,000	23,416,000	574,000
	(利用者負担金収入)	2,665,000	2,601,000	64,000
	介護負担金収入(一般)	2,665,000	2,601,000	64,000
	介護予防・日常生活支援総合事業収入	9,060,000	5,096,000	3,964,000
	事業費収入	8,160,000	4,587,000	3,573,000
	事業負担金収入(一般)	900,000	509,000	391,000
	事業活動収入計(1)	35,715,000	31,113,000	4,602,000
事業活動による収支 支出	人件費支出	25,218,000	21,587,000	3,631,000
	職員給料支出	11,570,000	10,428,000	1,142,000
	職員賞与支出	2,757,000	1,803,000	954,000
	非常勤職員給与支出	7,872,000	6,732,000	1,140,000
	退職給付支出	135,000	135,000	0
	法定福利費支出	2,884,000	2,489,000	395,000
	事業費支出	388,000	174,000	214,000
	保健衛生費支出	80,000		80,000
	消耗器具備品費支出	67,000	20,000	47,000
	保険料支出	21,000		21,000
	車輌燃料費支出	220,000	154,000	66,000
	事務費支出	1,594,000	1,223,000	371,000
	福利厚生費支出	239,000	101,000	138,000
	職員被服費支出	160,000	66,000	94,000
	旅費交通費支出	5,000	20,000	△15,000
	研修研究費支出	50,000		50,000
	事務消耗品費支出	20,000	20,000	0
	印刷製本費支出	86,000	89,000	△3,000
	燃料費支出	8,000	154,000	△146,000
	通信運搬費支出	111,000	48,000	63,000
	会議費支出	2,000		2,000
	手数料支出	17,000		17,000
	保険料支出		54,000	△54,000
	賃借料支出	377,000	381,000	△4,000
	保守料支出	53,000	41,000	12,000
	涉外費支出	30,000	190,000	△160,000
	諸会費支出	27,000	23,000	4,000
	車輌費支出	300,000	31,000	269,000
	雑支出	109,000	5,000	104,000
	雑支出	109,000	5,000	104,000
事業活動支出計(2)		27,200,000	22,984,000	4,216,000
事業活動資金収支差額(3)=(1)-(2)		8,515,000	8,129,000	386,000
施設整備等による収支	収入			
	施設整備等収入計(4)			
	固定資産取得支出		2,000,000	△2,000,000
	器具及び備品取得支出		2,000,000	△2,000,000
	施設整備等支出計(5)		2,000,000	△2,000,000
施設整備等資金収支差額(6)=(4)-(5)			△2,000,000	2,000,000
収入				

鷹栖町ヘルパーステーションさつき苑サービス区分 資金収支予算書(当初予算)

(自)令和 2年 4月 1日(至)令和 3年 3月31日

(単位:円)

勘定科目		予算額(A)	前年度予算額(B)	増減(A)-(B)
その他の活動による収支	収入			
		その他の活動収入計(7)		
	積立資産支出		185,000	△185,000
	退職給付引当資産支出		185,000	△185,000
	拠点区分間繰入金支出	4,500,000		4,500,000
		その他の活動支出計(8)	4,500,000	4,315,000
		その他の活動資金収支差額(9)=(7)-(8)	△4,500,000	△4,315,000
	予備費支出(10)			
	当期資金収支差額合計(11)=(3)+(6)+(9)-(10)	4,015,000	5,944,000	△1,929,000
前期末支払資金残高(12)		14,399,000	4,237,000	10,162,000
当期末支払資金残高(11)+(12)		18,414,000	10,181,000	8,233,000

総合事業サービス区分 資金収支予算書(当初予算)

(自)令和 2年 4月 1日(至)令和 3年 3月31日

(単位:円)

勘定科目		予算額(A)	前年度予算額(B)	増減(A)-(B)
収入	その他事業収入	9,609,000	8,653,000	956,000
	その他の事業収入	9,609,000	8,653,000	956,000
	受託事業収入	9,609,000	8,653,000	956,000
事業活動収入計(1)		9,609,000	8,653,000	956,000
事業活動による収支	人件費支出	5,238,000	5,137,000	101,000
	職員給料支出	3,711,000	3,637,000	74,000
	職員賞与支出	911,000	905,000	6,000
	法定福利費支出	616,000	595,000	21,000
	事業費支出	1,513,000	2,100,000	△587,000
	日用品費支出	8,000	120,000	△112,000
	水道光熱費支出	711,000	784,000	△73,000
	燃料費支出	340,000	420,000	△80,000
	消耗器具備品費支出	125,000	261,000	△136,000
	賃借料支出	29,000	29,000	0
	旅費交通費支出	159,000	268,000	△109,000
	印刷製本費支出	23,000	84,000	△61,000
	通信運搬費支出	4,000	22,000	△18,000
	広報費支出	114,000	112,000	2,000
	事務費支出	2,818,000	1,686,000	1,132,000
	旅費交通費支出	128,000		128,000
	研修研究費支出	187,000	110,000	77,000
	事務消耗品費支出	173,000	196,000	△23,000
	印刷製本費支出	113,000		113,000
	修繕費支出	101,000		101,000
	通信運搬費支出	32,000	49,700	△17,700
	広報費支出	106,000	96,000	10,000
	業務委託費支出	439,000	482,000	△43,000
	業務委託費支出	439,000	482,000	△43,000
	保険料支出	18,000	11,000	7,000
	賃借料支出	427,000	324,000	103,000
	租税公課支出	996,000	356,000	640,000
	保守料支出	96,000	21,300	74,700
	雑支出	2,000	40,000	△38,000
	雑支出	2,000	40,000	△38,000
	その他の支出	40,000		40,000
	雑支出	40,000		40,000
	雑支出	40,000		40,000
事業活動支出計(2)		9,609,000	8,923,000	686,000
事業活動資金収支差額(3)=(1)-(2)		0	△270,000	270,000
施設整備等による収支	施設整備等収入計(4)			
	施設整備等支出計(5)			
施設整備等資金収支差額(6)=(4)-(5)				
収入	その他の活動収入計(7)			

総合事業サービス区分 資金収支予算書(当初予算)

(自)令和 2年 4月 1日(至)令和 3年 3月31日

(単位:円)

勘定科目		予算額(A)	前年度予算額(B)	増減(A)-(B)
その他の活動による 支出				
	その他の活動支出計(8)			
	その他の活動資金収支差額(9)=(7)-(8)			
予備費支出(10)				
当期資金収支差額合計(11)=(3)+(6)+(9)-(10)		0	△270,000	270,000
前期末支払資金残高(12)			3,635,000	△3,635,000
当期末支払資金残高(11)+(12)		0	3,365,000	△3,365,000

地域交流スペース運営事業サービス区分 資金収支予算書(当初予算)

(自)令和 2年 4月 1日(至)令和 3年 3月31日

(単位:円)

勘定科目		予算額(A)	前年度予算額(B)	増減(A)-(B)
収入	その他事業収入	1,052,000	1,009,000	43,000
	その他の事業収入	1,052,000	1,009,000	43,000
	受託事業収入	1,052,000	1,009,000	43,000
	その他の収入	460,000		460,000
	雑収入	460,000		460,000
	雑収入	460,000		460,000
事業活動収入計(1)		1,512,000	1,009,000	503,000
事業活動による収支	事業費支出	849,000	648,000	201,000
	給食費支出	189,000	152,000	37,000
	保健衛生費支出	1,000		1,000
	教養娯楽費支出	1,000		1,000
	日用品費支出	1,000		1,000
	水道光熱費支出	413,000	443,000	△30,000
	消耗器具備品費支出	221,000	30,000	191,000
	土地・建物賃借料支出	23,000	23,000	0
	事務費支出	126,000	230,000	△104,000
	印刷製本費支出	4,000	5,000	△1,000
	通信運搬費支出	1,000		1,000
	業務委託費支出	71,000	140,000	△69,000
	業務委託費支出	71,000	140,000	△69,000
	賃借料支出	11,000	11,000	0
支 出	租税公課支出	21,000		21,000
	保守料支出	18,000	74,000	△56,000
	事業活動支出計(2)	975,000	878,000	97,000
事業活動資金収支差額(3)=(1)-(2)		537,000	131,000	406,000
施設整備等による収支	施設整備等収入計(4)			
	施設整備等支出計(5)			
施設整備等資金収支差額(6)=(4)-(5)				
その他の活動による収支	その他の活動収入計(7)			
	サービス区分間繰入金支出		1,009,000	△1,009,000
支出	その他の活動支出計(8)		1,009,000	△1,009,000
	その他の活動資金収支差額(9)=(7)-(8)		△1,009,000	1,009,000
予備費支出(10)				
当期資金収支差額合計(11)=(3)+(6)+(9)-(10)		537,000	△878,000	1,415,000
前期末支払資金残高(12)		1,169,000	973,000	196,000
当期末支払資金残高(11)+(12)		1,706,000	95,000	1,611,000